

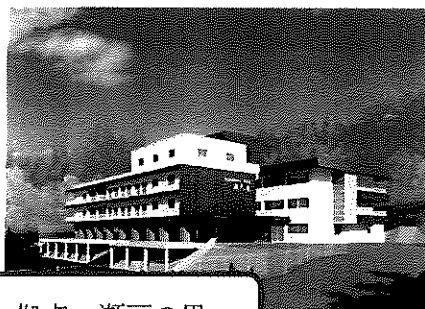
# 平成30年度 事業報告



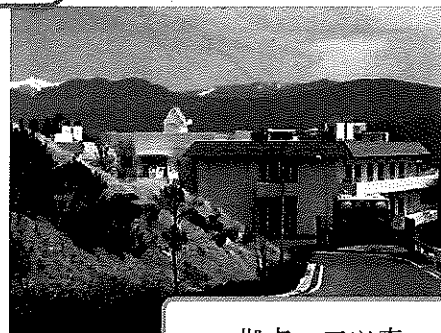
社会福祉法人五常会 本部



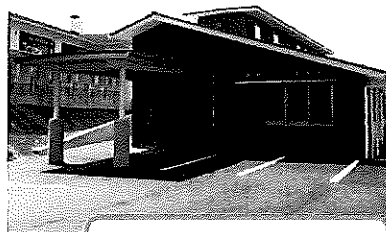
拠点 みずなみ瀬戸の里



拠点 瀬戸の里



拠点 ニツ森



拠点 清和寮



拠点 福岡デイ

# 平成30年度 社会福祉法人五常会・本部事業報告書

年間を通し、定款に記載された人間愛、尊厳をもとに施設福祉・在宅福祉の拠点として利用者満足度の高い事業展開ができる法人をめざした。



法人番号	1200005008959
------	---------------

## 評議員会

定員	7名	現員	7名	交代の有無	無	全員の報酬総額	112,000円
----	----	----	----	-------	---	---------	----------

評議員氏名	市岡惣二	井畑耕三	小栗正敏	柏原美幸	小島由城経	常田順子	山本亮
-------	------	------	------	------	-------	------	-----

## 理事会

定員	6名	現員	6名	交代の有無	有	全員の報酬総額	672,000円
----	----	----	----	-------	---	---------	----------

理事氏名	土屋大二郎	高橋明範	内木良治	新) 松下正伸	水野敬生	向晃良	元) 西尾國明
------	-------	------	------	---------	------	-----	---------

## 監事

定員	2名	現員	2名	交代の有無	無	全員の報酬総額	216,000円
----	----	----	----	-------	---	---------	----------

監事氏名	梶田幸一	知久隆雄
------	------	------

## ・評議員会の開催状況

	開催日・開催状況	定数7	主たる議題
1	平成30年6月22日	7名	1. 定款改訂の件 2. 平成29年度事業計画及び決算の件 3. 基本財産変更の件 4. 後任理事選任の件
2	平成31年1月17日	7名	1. 定款改訂の件 2. 役員等俸給規程の改訂 3. 基本財産取得の件

## ・理事会の開催状況

	開催日	定数6	主たる議題
1	平成30年05月23日	理6監2	1. 評議員会開催 2. 定款改定 3. 事業報告及び決算 4. 基本財産変更 5. 後任理事選任 6. 臨時職員規則改定 7. 給与規程改定 8. 特養運営規程の改定 9・10 同
2	平成30年11月29日	理5監2 欠席1	1. 評議員会の開催 2. 定款の改定の件 3. 役員報酬規程改定の件 4. 経理規程改定の件 5. 通所運営規程改定の件 6. 短期入所運営規程改定の件 7. 借上社宅運営規程の件 8. 職務権限等規程改定の件 9. 補正予算 10. 平成31年度業者選定 11. 瀬戸の里の厨房業者選定の件 12. みずなみ厨房選定の件 13. 進入路土地購入 14. 委員事業計画の件

			主たる議題
3	平成31年03月22日	理6監2	1. 事業計画の件 2. 予算の件 3. 補正予算の件 4. 就業規則改定 5. 嘱託職員就業規則改定 6. 臨時職員就業規則改定 7 給与規程改定 8. 退職金給付規程改定 9. 公益通報者保護規程制定の件 10. 人材紹介・定着奨励金運用規程改定 11. 各委員会事業計画 12. 業務執行理事呼称変更に係る規程の一斉修正 13 職員旅費規程改定

#### 監事監査

	日時	定数2	主たる項目
1	平成30年05月10日	2名	1. 法人の運営・役員等の執行状況 2. 事業報告の監査 3. 計算関係書類及び財産目録の監査

#### 会計指導

事業所名	
税理士法人名南経営	財務に関する内部統制の向上に対する支援・計算書類

#### 重要な人事発令

所属	役職	就任	退任	発令
特別養護老人ホーム二ツ森	施設長	糸魚川謙一	西尾國明	平成30年7月1日

#### 監査対応

日時	監査等の機関	指導事項等
平成30年9月14日	岐阜県政策課指導監査	文書指導無・口頭指導6件対応済
平成30年7月27日	労基署福岡デイ臨検	
平成30年12月18日	多治見年金事務所指導	月額変更届変更時期調整等

#### 法人本部職員の人数

常勤専従職員	0名	常勤兼務者の実数	理事長他5名	非常勤職員	0名	常勤換算	1.0名
--------	----	----------	--------	-------	----	------	------

#### 法人直轄委員会

委員会名	諸活動
人事戦略委員会	諸規程の整備・人材活用
品質改善委員会	満足度調査票作成 不適切ケアチェックの排除等
業務効率化委員会	ITの活用検討
広報委員会	六斎市・岐阜就職フェスタ・新パンフレット作製への取組
収益基盤改善委員会	加算取得状況の検討・稼働率向上

※詳細委員会報告参照

30年度に実施した事業等の概要

コード	拠点名	名称		定員	現管理者
01	本部	社会福祉法人 五常会		—	
02	瀬戸の里	特別養護老人ホーム瀬戸の里		100	向
		同 (短期入所)		6	向
		瀬戸の里デイサービスセンター	地域密着型	18	前田
		西在宅介護支援センター	サロン事業	—	宮原
		瀬戸の里地域包括支援センター	倶楽部事業		原(佐)
		瀬戸の里ケアプランセンター		—	垣内
02	清和寮	養護老人ホーム中津川市清和寮		45	土屋
		中津川市デイサービスセンターゆうわ苑	地域密着型	18	二村
03	福岡デイ	福岡デイサービスセンター	通常型	25	佐藤
		福岡ショートステイ事業		3	佐藤
04	みずなみ 瀬戸の里	特別養護老人ホームみずなみ瀬戸の里		80	高橋
05	二ツ森	特別養護老人ホーム二ツ森		55	糸魚川
		二ツ森ショートステイ		5	
		二ツ森デイサービスセンター	地域密着型	18	
		二ツ森居宅支援事業所		—	

地域における公益的な取組

	事業名	事業名	担当地区	
1	瀬戸の里ワンコインサロン	中津川市集中型一般介護予防事業	苗木	
2	西あんきな倶楽部	中津川市集中型一般介護予防事業	西	

透明性の確保に向けた取組状況

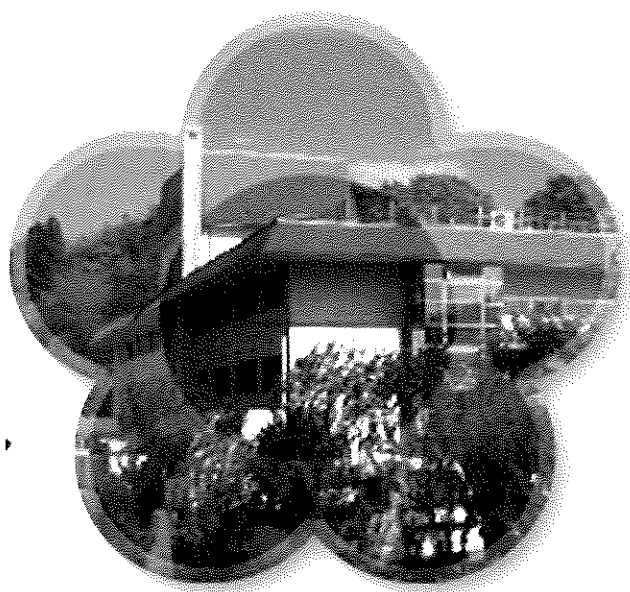
公表有	事業報告・財産目録・事業計画書・苦情処理結果・監事監査結果・附属明細書
公表無	第三者評価事業 ⇒ 未実施
公表有	ZEBリーディングオーナー (環境庁/経済産業省HP)

継続的課題

	課題項目
1	良質なサービスの提供 生活の質・満足度の向上
2	ガバナンスの強化
3	収支状況の改善 (稼働率改善・加算取得・補助金活用・経費節減等)
4	人材確保支援 (新規学卒・中途採用・高齢者雇用・外国人採用・障がい者雇用・拠点間異動)

注記 社会福祉法人五常会定款 令和元年5月7日 岐阜県変更承認

# 平成30年度 事業報告



特別養護老人ホーム瀬戸の里

瀬戸の里デイサービスセンター

瀬戸の里ケアプランセンター（居宅）

中津川市瀬戸の里地域包括支援センター

西在宅介護支援センター

## 平成 30 年度 特別養護老人ホーム瀬戸の里事業報告

瀬戸の里増改築工事が完了し、利用者にとり快適な環境へと変わりました。反面、面積が倍になりより一層の配慮が必要となっており、職員の安全への意識向上につながっています。ZEB化事業で1年経過しましたが、Sii（環境共創イニシアチブ）の基準を達成し約60%の省エネを達成しました。又初の夜間防災訓練では、全職員が緊張感を持ちさまざまな事態を想定しながら消防本部・地域消防団員と連携し実施することが出来ました。

定員が100名となり稼働率の向上に努めましたが、退所者が43名と例年になく多く、入所者管理体制の見直しが必要と考えています。短期入所者生活介護は9月から再開し、利用者の増加に向けて各事業所のケアマネージャーとの連携を強化しました。

サービス活動収益は、343,704千円⇒315,210千円と6.9%増収となり、人件費・事務/事業費△4,408で98.5%でしたが、建物等の減価償却が66,104千円で昨年から5万円ほど増加し最終的な増減差額は△9,093千円とマイナス決算になっています。

収支に大きな問題を残し、令和元年度から借入金返済が生じるため、稼働率80%の大幅な改善を切迫した課題として残しました。

利用者の皆様には快適な生活支援を心がけ、費用負担の軽減にも努めてきました。例えばオムツの見直しを製紙会社の協力を得て開始し講師を派遣していただき、オムツの適正化について勉強会を開催など、個別対応によるスキントラブルの軽減とコスト削減を目指し取り組んでいます。

職員の資質向上については、外部への研修参加・外部講師による勉強会・内部講師による勉強会・研修参加職員による発表会等、年間を通し多職種合同で行いました。

特に感染症対策については一年を通し意識を高め対策を実施していましたが、残念なことに1月にインフルエンザが出てしまい3月中旬まで面会制限を行いました。今後も利用者が安全に過ごすことを第一に、委員会を中心に意識向上に努めて行きます。

課題の職員採用に関しては、結婚による非正規職員への変更、出産による長期休暇等が増え、正規職員の減少が止まらない状況で苦慮しています。EPA候補生ではベトナムの男性一人確保が出来ましたが、平成28年に入国したEPA候補生2名が次年度介護福祉士国家試験受験となります。先行きが不明であり、今後も最優先課題です。

ハローワークをはじめ、学校求人、地元広報求人広告、紹介等、十分な成果が得られていない状況が継続しています。

利用者の多くが瀬戸の里での看取りを希望されています。「人生の最期を瀬戸の里でむかえられて良かった」とご家族からの言葉をいただきました。この言葉に報いるよう、心を込めて、終の棲家になろうと思います。

入居状況

区分		男	女	合計
入居者数		17	67	84
年間	入所	18	33	51
	退所	9	35	44

	男	女
最高年齢	93	100
最小年齢	67	62
平均年齢	83	89
	88	

入退所状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者		3	6	3	5	2	3	6	4	7	3	1	8	51
内訳	在宅								1	1			1	3
	病院								1				1	2
	老健他	3	6	3	5	2	3	6	2	6	3	1	6	46
退所者		5	3	2	3	0	7	3	8	5	2	3	3	44
内訳	死亡	5	3	2	3	0	7	3	8	5	2	3	3	44
	入院													0
	家庭復帰													0
	その他													0

利用状況

(延べ人数)

年度	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
前年度	315	2067	3260	12657	9785	28084
今年度	365	1244	5094	11818	10204	28725

平均要介護度 4.1

稼働率

78.69%

認知症日常生活自立度

3月末現在

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
1	3	5	10	27	12	23	3

食事形態

3月末現在

主食				副食				その他	入所者数
常食	粥	ミキサー	その他	常食	キザミ	超キザミ	ミキサー	経管	
16	46	13	5	16	29	21	14	2	84

事故報告状況

転倒・ずれ落ち	誤薬	誤食	徘徊（施設外）	裂傷	合計	保険適用件数
5	3	2	0	1	11	1

苦情相談件数

ケアの内容	個人の嗜好	職員の対応	その他
0	0	0	0

身体拘束状況

4本柵対応	ミトン使用	つなぎ寝巻き着用	安全ベルト使用
0	0	0	0

従事者の状況

3月末現在

	管理者	医師	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員	管理栄養士	機能訓練指導員	事務員	調理員	その他	合計
常勤 (A)	1		1	1	29	5	1		2	0	1	41
非常勤 (B)		1			7	3		1		0	2	14
非常勤の常勤換算 (C)		0.1			4.0	1.5		0.1		0	0.5	6.2
(A) + (C)	1	0.1	1	1	33.0	6.5	1	0.1	2	委託	1.5	47.2

※平成30年2月16日～ 厨房業務→ 日清医療食品に業務委託

有資格者数

3月末現在

社会福祉士	0 人	正看護師	4 人
介護福祉士	20 人	准看護師	3 人
介護支援専門員	4 人		

短期入所（ショートステイ）事業年間利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1													0
支援2								4					4
介護1							7	6	7	7	8	11	46
介護2						5							5
介護3													0
介護4									9		6	12	27
介護5												6	6
合計	0	0	0	0	0	5	7	10	16	7	14	29	88



平成30年度 行事報告

4月	花見 開園記念	施設の開園式を利用者さんとお祝いする 城山公園 瀬戸の里の施設の回りでの花見	4/12 13 14 17 日
5月	日帰り旅行	ドライブ	5/7 8日
6月	お楽しみ行事	猿回し	5/20日
7月	七夕 地域行事参加	流しソーメン 山の田の夏祭り参加	7/19 28日
8月	瀬戸の里 夏祭り	家族 地域住民多数との交流 区長会 苗木中/JBバンド/ボランティア団体	8月4日
9月	敬老会週間 敬老の日	敬老のお祝い 手作りおやつ	9/18日
10月	保育園交流運動会	保育園との交流運動会 五平餅会 焼きたて を食べて頂く	10月26日
11月	ふる里会食	家族との昼食会	11月4日
12月	演芸祭 餅つき大会	絵馬に願いを書く 手作りおやつ等で楽しんで 頂く	12月25 27日
1月	初詣	鳥居を作り初詣 インフルエンザの為ドライブ 外出に変更	1月9 10 11日
2月	節分	職員が鬼になり利用者を楽しませる	2月5日
3月	ひな祭り	おひな様 おだいり様に仮装した職員と記念 撮影を撮る 手作りおやつ	3月22日

職員内部研修等

月	研修内容	実施機関	時間
4月	トランスファー講習会	大井リハビリ 原理学療法士	研修時間 18:30～ 20:30
6月	感染症セミナー	サラヤ 三島晴奈	
8・9月	楽ワザ介護セミナー 移乗方法	RX組 青山幸広	
10月	口腔ケア勉強会	城山歯科大久保先生・歯科衛生士	
10月	イキイキネットワーク研究会	EPA事業研究発表	
11月	摂食・嚥下研修会	東濃厚生病院 認定看護師祖父江	
11月	福祉用具に関する知識と技術	中部学院大学准教授 濱岸利夫	
12月	排泄ケア勉強会	大王製紙 講師 岡・藤城	
1月	リーダー研修会	吉村社会保険労務士	
2月	不適切ケア防止研究会	中部学院大学准教授 濱岸利夫	
3月	ZEB事業成果	長野県病院連盟	
その他老協他関係団体研修会に参加			

## 瀬戸の里デイサービスセンター事業報告

平成30年度の法改正にて、通所介護全体では実質マイナス改定となりました。通所介護の基本提供時間が3時間毎から2時間毎となり、7時間が基本提供時間の当苑も7-9時間から7-8時間と変更になりました。通常規模、大規模の事業所では同様の提供時間変更では基本報酬単価引き下げであり大きな影響がある中、地域密着型事業所は単価スライド式であった為、今回は打撃が少なく至りましたが、短時間での提供時間のご利用者様の単価は下がりマイナスとなった面もあります。

今回の改正で「自立支援・重度化防止」を重点課題としている面から、デイサービスも質の高い介護サービスが重要視されています。数年前までのレスパイト型から、積極的な機能訓練の実施が強く求められ、ADLの改善に向けて、『ADL維持等加算』が設けられました。

「ADL維持等加算」に取り組むことにより、個々の利用者様に生活向上機能訓練として具体的なものを示すことが出来、加算に繋がる。機能訓練指導員を初めとして、職員間での意識向上にもなる、と、五常会4つのデイで加算に向けての取り組みを開始しました。当苑では「生活リハビリ」といった一連の生活動作の支援が在宅生活の維持存続となる計画を取り入れ対応を続けてまいりましたが、具体性に乏しい面もありました。

現状は準備段階ではありますが、取り組む姿勢が、今後のデイサービスの特色のひとつとなっていくと考えられます。

医療費、介護費が急増することが予想される2025年にむけて質が高く効率性を重視した介護サービスの提供体制構築が必要であり、今後、厳しい介護報酬の改定も考えられる為、改正に対応し加算や体制を整える必要があります。

平成27年からの中重度加算、認知症加算の継続も、特色としてご利用者様を紹介して頂ける事業所になりつつあります。また加算無くとも個別対応レクも同様です。ともに、自事業所がどうあるべきであるのか、意味、意識を持ってご利用者様に接すること。考えて対応しようという心構えが職員同士互いに質を高め、連携、チームワークでの介護力に繋がります。

加算取得には根拠資料、人材が不可欠です。当苑は前年から職員マイナス1名ではありますが、稼働率等は上昇しております。市内のデイサービス数増加の時を過ぎ、事業所閉鎖や、近隣事業所の人手不足による利用日枠の減少等にも伴い、ご利用者様が選んでくださったという理由も挙げられますが、支援事業所からは「困ったときの瀬戸デイ」として今までの信用、信頼ある対応と、全職員の支えあいの協力がある現状であり今後も大切な宝として守っていかなくてはなりません。業務増が負担となり手薄いサービス事業所とならない様、そして働きやすい環境作りのためにIT化での業務削減や人材育成、発掘も必要と考えています。

瀬戸の里デイサービスセンターの良さを継続し、新しい取り組みがプラスとなっていく為五常会4つのデイで協力し、地域の皆様とともにある事業所であるよう職員一同努めてまいります。

## 平成30年度 稼働状況等報告

指定番号	2171500149			定員(A)	平成27年12月より18名に変更			予防有
事業所名	瀬戸の里デイサービスセンター			3月利用実人員	47人			
運営時間	8時30分～17時30分			稼働日	月～土(年末年始を除く)			
報酬単価 要介護 円/回 要支援 円/月	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	7h～8h単価	16,470	33,770	7,350	8,680	10,060	11,440	12,810
	入浴加算			500	500	500	500	500
	サービス提供体制強化加算 (I)イ	720	1,440	180	180	180	180	180
	中重度ケア体制加算			450	450	450	450	450
	介護職員処遇改善加算 (I)	688	1,408	500	579	660	742	822
	※1 昼食・間食	720×利用回数	720×利用回数	720	720	720	720	720
	利用料日額≒合計	17,878	36,618	9,700	11,109	12,570	14,032	15,482

※1.要支援の昼食・間食は720円に利用回数を加味した金額を加えてありません

「認知症加算」60単位は個別加算のため記載してありません

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年比較
稼働日数	309日	309日	0
平均年齢	85.9歳	85.9歳	0.00
男女別人員	男1,656人 女2,407人	男1352人 女2067人	—
平均介護度	2.6	2.5	0.1
要支援 I	31人	19人	12
要支援 II	72人	49人	23
要支援合計	103人	68人	35
要介護 I	1,177人	998人	179
要介護 II	924人	867人	57
要介護 III	664人	203人	461
要介護 IV	762人	890人	-128
要介護 V	432人	393人	39
要介護合計	3,959人	3,351人	608
年間総合計	4,062人	3,419人	643
年間総定員	5,562人	5,562人	0
稼働率	73.03%	61.47%	
計画数	4,580人	3,710人	870
達成率	88.69%	92.16%	

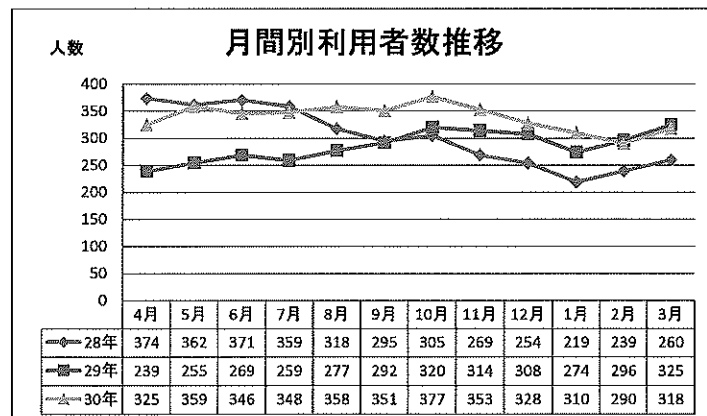
苦情	
30年度	29年度
0	0

第三者委員まで  
報告を要した件数

事故	
30年度	29年度
1	1

保険を適用件数

職員等の状況		
兼務の場合は主職種		
	常勤	非常勤
管理者	1	
相談員	2	
介護士	1	4
看護師(准看護師)	1	
支援		



# 平成30年度事業報告

月	行事名	内容【各一週間】	
4	いちご狩り	坂本めぐりーんにて旬の味覚を堪能	4/23-27 26名
	花見	本町公園や四つ目川など桜の名所ドライブを楽しむ、	4/2-28 88名
	お花見弁当	城山桜公園へお花見弁当を持って宴会しよう(開花間に合わせず苑玄関にて)	4/9.10 28名
5	買い物外出	近隣のショッピングセンターへ買い物ツアー	5/7-10 26名
	花見ドライブ	蛭川のひとつばたご、市内バラ園の名所ドライブを楽しむ	5/14-19 61名
	おやつ作り	春野菜のお好み焼き作り	5/3.4 20名
	端午の節句	五月人形 鯉のぼり作り 折り紙工作	5/2-18 46名
6	梅雨ドライブ	馬籠で涼もう	6/1-3 32名
	交流会	ゆうわ苑で同年代の方と交流を交え運動会	6/19 12名
	喫茶外出	最近出来た喫茶店でデザートを食べ社会見学	6/11-14 28名
	手作りおやつ	季節のおやつを味わう クリームあんみつ作り	6/25,28 26名
7	七夕祭り	笹の葉に短冊を、七夕飾りを作る	7-7 64名
	手作りおやつ	あつあつたご焼き作り。	7/4.5 27名
	買い物外出	近隣のショッピングセンターへ買い物ツアー	7/9-13 29名
8	流し素麺週間	季節感ある昼食を楽しむ	8/21-23 39名
	夏祭り①	射的の的を作り、ゲームで楽しむ。	8/2-4 32名
	夏祭り②	浴衣と盆踊り、カキ氷で夏祭り気分	8/12-18 55名
	喫茶外出	なつかしの喫茶店へ出掛けよう! 苗木 元越	8/20-25 38名
9	運動会	競技道具も作って、運動会を楽しむ	9/3-8 39名
	手作りおやつ	プチカステラを作って味わう	9/25.26 25名
	音楽の秋	坂下高校の実習生と一緒に合唱をたのしむ	9/12.13 28名
	ぶどう狩り	午後、落合ぶどう園にて秋の味覚を堪能。	9/10-19 23名
10	五平餅大会	新米を使つての五平餅会。作る過程も楽しみ、炭火焼きで香りも楽しむ	10/25 27 34名
	考える秋のゲーム	箱の中身を手探りで・さわつた物を当てるゲーム	10/9-11 42名
	秋のドライブ	コスモス、坂下蕎麦の花を見学	10/1-7 66名
	買い物外出	近隣のショッピングセンターへ買い物ツアー	10/15-22 31名
11	映画上映会	大きなスクリーンで映画を見ながら苑内喫茶	11/1-7 79名
	コグニサイズ	身体を動かしながら認知症予防	11/19-22 28名
	防災教室	市の出前講座 ・ パッククッキング(ビニール袋)	11/8-10 28名
	紅葉ドライブ	紅葉の名所、夕森公園へもみじ狩り	11/12-18 37名
12	買い物外出	年末準備のお買い物ツアー	12/17-23 30名
	正月準備	締め縄を作って正月を迎える準備。自宅に飾ろう	12/1-23 82名
1	新年会	書き初め。懐かしい正月遊びに興じます	1/4-15 48名
	干支の貼り絵	今年の干支を皆で作成	1/17-23 33名
	初詣	近くの神社、仏閣に参拝し、一年間の安全祈願を!・十日市見学	1/4-10 42名
2	節分	鬼退治ゲームで身体を動かそう	2/1-3 22名
	苗木中合唱見学	地域の中学校の合唱祭に出かけ、交流を楽しむ	2/6 全員
	苗木作品展	苗木交流センターに一年間の工作进行しよう	2/23 全員
	おひなさま飾り	苗木作品展への出品も目的にダンボールで作品づくり	2/5-23 91名
3	桃の節句	季節行事・雛飾り作り	3/1-3 29名
	お雛様工作	折り紙を使いチュールリップのつるし飾りを作ろう	5/18-31 36名
	買い物外出	近隣のショッピングセンターへ買い物ツアー	3/11-20 29名
	保険外行事		
	忘年会	一年の締めくくりをご家族様、ボランティアも一緒に締めくくる	12/9 22名

※尚、各行事に不参加の方にはその都度、各利用者に適した個別レクリエーションを提供行いました

平成30年度 瀬戸の里ケアプランセンター実績報告

H31/3/31 現在

1 介護支援専門員の状況

介護支援 専門員数	3 人	内 訳	常 勤	専従	2 人	非常勤	専従	0 人
				兼務	1 人		兼務	0 人

(H30年7月から1人増員)

2 給付管理の状況

提供月	給付管理件数 (A)	支援専門員数 (B)	平均件数 (A)÷(B)
4月	64	2	32.0
5月	66	2	33.0
6月	70	2	35.0
7月	67	3	22.3
8月	65	3	21.7
9月	65	3	21.7
10月	66	3	22.0
11月	69	3	23.0
12月	66	3	22.0
1月	65	3	21.7
2月	59	3	19.7
3月	62	3	20.7
合計	784	33	

(小数点以下切り捨てて記載)

担当者別 件数	担当	原	垣内	酒井		合計
	年間件数		248	393	143	
新規件数		2	7	7		16

(※新規件数＝ケアプランの依頼を受けたうち、初回に給付管理を行った場合 + 介護度が2段階以上変化し、初回加算を算定した場合)

終了件数(人)	入所等	9	死亡	12	変更	2	合計	23
---------	-----	---	----	----	----	---	----	----

(変更＝居宅支援事業所変更：予防給付への移行及び高齢者専用住宅等入居に伴う居宅支援事業所の変更含む)

・前年度との比較

	給付管理月取り扱い件数	新規件数	終了件数	
29年度	64件	15件	20件	平成30年7月からケアマネジャー1人増員。2.5人体制となったが、新人の為業務を覚えて頂く事を優先したので、職員増員分の件数を増やす事は出来なかった。
30年度	65件	16件	23件	
差	-1件	1件	3件	

〈介護度別利用者数の割合〉

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護 3～5の割合
38 %	25 %	15 %	14 %	7 %	36 %

(小数点以下四捨五入して記載)

13

### 3 居宅介護支援費の請求状況

居宅介護支援費(Ⅰ)を算定 (取り扱い件数40未満)	要介護 1・2	10,530単位/月
	要介護 3・4・5	13,680単位/月

提供月	介護度別件数		支援費	介護度別件数			支援費	支援費合計
	介護1	介護2		介護3	介護4	介護5		
4月	24	18	442,260	7	11	4	300,960	743,220
5月	26	18	478,320	8	10	4	315,960	794,280
6月	25	18	452,790	10	13	4	371,360	824,150
7月	25	18	455,790	9	11	4	328,320	784,110
8月	27	16	457,790	9	9	4	304,960	762,750
9月	26	16	447,260	10	9	4	324,140	771,400
10月	25	16	431,730	12	9	4	346,500	778,230
11月	26	17	467,790	12	10	4	366,680	834,470
12月	25	16	434,730	11	7	7	342,000	776,730
1月	25	14	410,670	10	10	6	370,680	781,350
2月	23	15	400,140	10	6	5	297,280	697,420
3月	22	15	393,610	11	6	8	361,000	754,610
合計	299	197	5,272,880	119	111	58	4,029,840	9,302,720

### 4 加算・減算の適用について (加算の状況)

加算項目 (1単位 100円)	件数	加算額
特定事業所加算Ⅱ(300単位)	0	基準を満たさない為、加算は取れない 0
初回加算(初回または2段階変更)(300単位)	16	48,000
入院時情報連携加算Ⅰ(200単位)	15	30,000
入院時情報連携加算Ⅱ(100単位)	3	3,000
退院・退所加算(300単位)	8	24,000
緊急時居宅カンファレンス加算(200単位)	0	0
小規模多機能型居宅介護事業所連携加算	0	0
加算額合計		105,000

14

(減算の状況)

運営基準減算の適用	減算の適用 なし
-----------	----------

運営基準減算が適用される場合

居宅介護支援の業務が適切に行われない場合、所定単位数×0.5を算定  
運営基準減算が2ヶ月以上継続している場合は所定単位数を算定しない

特定事業所集中減算の適用	減算の適用 なし
--------------	----------

合

対象期間中に〔訪問介護・通所介護・福祉用具貸与〕において、正当な理由なく特定の法人へのサービス計画が80%を超えた場合、減算適用期間の居宅介護支援費の全てについて200単位/月を減算

前期判定期間〔3月1日～8月末日〕 ⇒ 減算適用期間〔10月1日～3月31日〕

後期判定期間〔9月1日～2月末日〕 ⇒ 減算適用期間〔4月1日～9月30日〕

\*注 平成27年の介護報酬改定に伴い、居宅介護支援の公平・中立性を更に推進するため、平成27年9月以降の特定事業所集中減算の要件が変更となりました。

●訪問介護において、紹介率が最も高い法人

期間	訪問介護が位置づけられた 居宅サービス計画数	紹介率最高法人に位置づけ られた居宅サービス計画数	紹介率最高法人の割合
		(事業所)ニチケアセンター中津川・ニチケアセンターみの坂本	
前期	83	60	72.2%
		(事業所)ニチケアセンター中津川・ニチケアセンターみの坂本	
後期	112	81	72.3%

●通所介護において、紹介率が最も高い法人 地域密着型通所介護の件数を含む

期間	訪問介護が位置づけられた 居宅サービス計画数	紹介率最高法人に位置づけ られた居宅サービス計画数	紹介率最高法人の割合
		(事業所)瀬戸の里DSC、ゆうわ苑DSC	
前期	248	142	57.2%
		(事業所)瀬戸の里DSC、ゆうわ苑DSC	
後期	282	169	59.9%

●福祉用具貸与において、紹介率が最も高い法人

期間	訪問介護が位置づけられた 居宅サービス計画数	紹介率最高法人に位置づけ られた居宅サービス計画数	紹介率最高法人の割合
		(事業所)株式会社トーカイ 中津川営業所	
前期	193	135	69.9%
		(事業所)株式会社トーカイ 中津川営業所	
後期	215	154	71.6%

平成30年度 研修・会議

・計画に基づき研修に参加 ( )内参加者氏名

月	内 容
H30/4月	12日 岐阜県居宅 H30年介護報酬改定等読み解き解釈研修(原 垣内) 20日 ケアマネ部会 (原 垣内)
5月	8日 他事業所との合同事例検討 (原 垣内) 10日 ケアマネ部会(原 垣内) 13日 岐阜県居宅 春季研修会 (原 垣内)
6月	1日 主任ケアマネ連絡会(原) 15日 ケアマネ部会(原 垣内 酒井) 22日 苗木地区民生委員とのケアマネ交流会(垣内 酒井) 25日 施設内研修 感染勉強会(酒井)
7月	6日 主任ケアマネ連絡会(原) 13～14日 H30回介護サービス質の向上研修会(垣内) 17日 施設内研修 感染勉強会(原) 20日 ケアマネ部会 (原 垣内 酒井) 22日 サポート研修 アセスメント(酒井)
8月	6日 主任ケアマネ連絡会(原) 7日 地域ケア会議(原 垣内 酒井) 20日 ケアマネ部会 (原 垣内 酒井) 23日 ケアマネジャーの仕事 基礎知識(垣内 酒井) 27日 介護支援専門員請求事務講座 (垣内)
9月	5日 地域ケア会議(原 垣内 酒井) 7日 苦情対応研修(原 ) 21日 ケアマネ部会(原 垣内 酒井)
10月	5日 主任ケアマネ連絡会(原) 28日 秋季研修会(垣内 酒井) 19日 ケアマネ部会(原 垣内 酒井) 26日 高齢者虐待研修(原 垣内 酒井)
11月	2日 主任ケアマネ連絡会(原 垣内) 2日 中津川市恵那地域福祉連絡会(原 垣内 酒井) 4日 在宅医療介護シンポジウム(原) 15日 ケアマネ部会(原 垣内 酒井) 16日 第2回苗木地区民生委員とケアマネとの交流会 (原 酒井) 19日 定期巡回随時対応サービス勉強会(原 垣内 酒井) 27日 在宅医療介護連携推進講演会(原 垣内 酒井)
12月	7日 高齢者虐待研修(垣内 酒井) 20日 地域ケア個別会議(原 垣内)
H31/1月	18日 ケアマネ部会(垣内)
2月	5日 実習指導者研修会(垣内) 15日 中津川恵那地域福祉連絡会(原 垣内 酒井) 18日 ケアマネ部会(垣内)
3月	5日 他事業所との合同事例検討会(原 垣内 酒井) 8～9日 主任ケアマネフォローアップ研修(垣内) 15日 ケアマネ部会(原 垣内 酒井 向井) 23日 サポート研修(垣内 向井)
定例会議	毎週火曜日 支援センター伝達会議 毎月 第1金曜日主任ケアマネ連絡会 毎月第3火曜日 支援センター全体会議 毎月第2火曜日 五常会拠点会議

16



## 平成 30 年度 瀬戸の里地域包括支援センター事業報告

### ●相談方法の実績数について

#### 訪問相談

当地域包括支援センターが訪問対象者としているのは 65 歳以上の独居高齢者と、高齢世帯では主に後期高齢者（75 歳以上）を対象として訪問しています。それ以外（精神・身障）の相談にも行政の専門職と連携を図り、訪問依頼があれば対応してきました。認知症及び困難ケースも増加しており一人の方に何度も関わることも多くありました。

#### 来所相談

当地域包括支援センターの立地条件は、窓口に来ていただくにも車が必要であるため相談者の方の直接の来所の件数は少なく、電話連絡後訪問する状況です。

#### 電話相談

電話での相談件数は前年度と横ばいでした。相談内容の中には困り事だけではなく、ケアマネジャーや病院などからの情報提供依頼、相談問い合わせも含まれており、介護医療連携、地域の専門職での連携した対応にもつながっています。

地域包括支援センター2年目、今後もセンターの存在を啓蒙し、電話一本で繋がれる、安心して相談ができる体制作りを目指します。

### ●相談内容について

#### <困難事例の内容>

- ・経済的に問題がありサービスに繋がられないケース
- ・認知症の行動心理症状がひどく出現し対応に苦慮しているケース
- ・虐待が疑われるケース
- ・家族全員が精神科を受診しているケース
- ・サービスに繋がっていても担当 CM と一緒に関わりながら見守るケース

等

### ●認知症家族の会について

この会は H19 から開催しており当初は年 1 回の開催でしたが、参加者から複数回の希望もあり、H21 から年 4 回の開催にしました。今年度は新規の参加者はなく変化はありませんでしたが、現在認知症の方も介護者の方と一緒に参加されています。参加者からはこの会で胸の内を全て話せる事で、この一時がとても大事、同じ思いが共有できてよかったとの声もありました。認知症に関する相談も年々増加の一途を辿っており、気軽に参加できるように心掛けました。

※参加者延べ人数 19 名

### ●出前講座について

今年度は地域外向型の介護予防教室を各地域で開催したことにより、地域からの出前講座の依頼は少なかったと思われます。

### ●介護予防事業について

#### <独居の会～若葉の会～>

一人暮らしである事で外出の機会が少ない方、閉じこもりになるリスクが高い方等孤立化

を防ぐために H25 年度～定期的に開催をしています。参加者のうち介護保険に繋がった方や毎週開催しているあんきなくらぶ事業に繋がった方もいます。参加者の主体性を生かした内容になるよう参加者で年間計画を立てて事業を実施しました。今年度は新規参加者が 1 名だった為、対象者への参加呼びかけを今後行っていきたいと思っています。

※参加者実人数 9 名 延べ人数 88 名

＜地域出向型介護予防教室＞

地域包括支援センターとなり、今年度は苗木地区の方にセンターを知っていただき、介護予防に関心を持っていただくことを目的に各地域で介護予防教室を開催しました。今まであまり関わりがなかった地域の方とも交流ができる機会となりました。地域性があり参加者がとても多い地域、前期高齢者の参加率が高い地域、高齢化が進んでおり参加人数が少ない地域などさまざまありました。今後、介護予防の意識付け、周知の仕方など今後の課題として捉えていく必要がある事を痛感しました。

※出向型教室開催回数…26 回 参加者実人数…286 名 参加者延べ人数…503 名

●地域ケア個別会議について

地域包括支援センターとして、今年度は 3 事例の地域ケア個別会議を開催しました。同法人のケアマネジャーに事例提供を 2 件依頼し、1 件は苗木地区内の他居宅支援事業所のケアマネジャーに依頼をしました。

参加者（助言者）として、中津川市地域包括支援センターの専門職、サービス提供事業者、主任ケアマネジャー、相談協力員の薬剤師、民生委員等にきていただき、専門的な面からの意見を多数いただきました。

今年度は初めて主催側となり慣れない中で実施した為、個別課題の抽出までで地域課題の抽出が十分できずに終えてしまった部分があり、次年度以降の取り組み課題です。

●苗木地区民生委員とケアマネジャーとの交流会について

苗木地区の居宅介護支援事業所のケアマネジャーから、民生委員の役割がわからない、民生委員とどのように連携したらいいかわからないといった意見があり民生委員と顔の見える関係作りとして 6 月と 11 月に交流会を企画し実施しました。参加者からは「お互いの役割や仕事内容がわかってよかった」「次年度以降もこういう機会があるといい」などの意見が出た為、交流会の内容を工夫し、今後も継続して開催できればと考えております。

●その他

今年度は、認知症施策の一環として 10 月に苗木地区で認知症カフェを開催します。認知症の方とその家族、認知症について知りたい方や専門職が自由に話せるカフェです。その際は苗木地区の皆様のご協力をいただきながら苗木地域のまちの交流の場を各所に広げていきたいです。

相談実人員	相談件数	内訳		内容
475 名	926 件	実態把握	各種相談	福祉サービス全般・申請代行・認知症相談・介護困難・虐待等
		453	473	

## 平成 30 年度中津川市瀬戸の里地域包括支援センター

月	事業報告
4月	・市地域包括支援センター主催地域ケア個別会議見学・苗木地区民児協定例会出席・八幡区介護予防教室
5月	・見える事例検討会・上並松区介護予防教室・苗木地区社協総会・日比野区介護予防教室・第1回苗木地区生活支援体制整備事業第二層協議体会議・「8050問題」講演会
6月	・水晶の会(認知症家族の会)・三郷区介護予防教室・室屋区介護予防教室・津戸区介護予防教室・下並松区介護予防教室・第1回苗木地区民生委員とケアマネジャー交流会・上地区出前講座・新谷区介護予防教室・ゆうらく苑地域ケア個別会議見学、瀬戸の里相談協力員懇話会
7月	・地域包括支援センター運営協議会・第1回介護予防従事者研修・狩宿区介護予防教室・井汲区介護予防教室・背戸川区介護予防教室・中津川市地域包括支援センター運営協議会・地域包括支援センター職員基礎研修(名古屋)
8月	・地域ケア個別会議・大牧区介護予防教室・日比野区介護予防教室・第2回介護予防従事者研修・苗木地区主任CMとの話し合い・ゆうらく苑あったカフェ見学
9月	・水晶の会(認知症家族の会)・本町区介護予防教室・ケアマネ部会と支援センター部会との交流会・第2回介護予防従事者研修
10月	・キャラバンメイト養成研修(中濃総合庁舎)・H30年度地域包括支援センター実践能力向上研修(京都)・大牧区介護予防教室・健康福祉まつり準備・福祉まつり・下並松区介護予防教室・室屋区介護予防教室・高齢者虐待防止研修・津戸区老人クラブ出前講座・認知症講演会
11月	・中津川恵那地域福祉連絡会研修・介護シンポジウム・井汲区介護予防教室・第2回苗木地区民生委員とケアマネジャー交流会・施設内研修(福祉用具研修)・上並松区介護予防教室・日比野区介護予防教室
12月	・水晶の会(認知症家族の会)・狩宿区介護予防教室・H30年度東海北陸ブロック地域包括・在介センター研究協議会(名古屋)・第2回苗木地区生活支援体制整備事業第二層協議体会議・新谷区介護予防教室・地域ケア個別会議
1月	市議員対象認知症サポーター養成講座・本町区介護予防教室・八幡区介護予防教室
2月	・H30年度権利擁護セミナー・三郷区介護予防教室・中津川恵那地域福祉連絡会・H30年度岐阜県地域ケア会議推進研修(岐阜)・熟年大学しろやま出前講座
3月	・水晶の会(認知症家族の会)・岐阜県認知症取組み事例公表会(岐阜)・背戸川区介護予防教室
毎月	・地域包括・在宅介護支援センター部会(第3水曜日) ・若葉の会「独居の会」(第1水曜日)
毎週	・地域包括・在宅介護支援センター・ケアプランセンター合同会議(毎週火曜日)
随時	・ケース検討会・健康福祉まつり委員会及び認知症オレンジ委員会

## 平成 30 年度 西在宅介護支援センター事業報告

### 相談実績数について

#### ★訪問相談

在宅介護支援センターでは訪問対象者として、独居高齢者では 65 歳以上、高齢世帯では主に 75 歳以上（後期高齢者）を目安に実態把握の訪問を行っています。訪問実績数は延べ 683 人（前年 783 人）と、前年度よりも減少しました。

#### ★来所相談

当支援センターは平成 23 年 10 月に津島町に事務所を移転し、地域の方に身近な相談窓口として役割が果たせるように啓蒙活動を行ってきました。そのため訪問件数には及びませんが、来所にて相談に来られる方も多くなっています。平成 30 年度の来所実績数は、延べ 26 件（前年 28 件）でした。

#### ★電話相談

電話実績数は、延べ 140 件（前年 138 件）でほぼ前年と変わらない数字でした。相談内容の中には困り事だけではなく、制度の内容の問い合わせや、行政やケアマネジャー、民生委員からの情報提供依頼等多方面からの問い合わせがありました。在宅介護支援センターの役割も広がってきています。

※地区別の相談については、担当地区の相談がほとんどでした。

### 介護予防事業について

#### ★西独居の会（なでしこの会）

閉じこもり予防、孤立化予防を目的として教室を開催しています。1 人暮らしで主に普段人との関わりが少ない方、身体的・精神的理由で普段から外出が少ない方を対象としています。参加者からは「送迎があるから参加できる」「独居同士なので同じ思いで話ができる」「毎月の参加が楽しみ」等の意見をいただいています。口コミでも広がり前年度よりも実人数が増加しました。この集まりでは参加者の主体性を尊重し、年間計画の内容は参加者と共に検討し実施しています。

※年間回数…12 回 延人数…126 名 実人数…13 名

### ★西楽々健康体操教室

平成 30 年度の新規事業として自宅で簡単に続けられるストレッチ体操、転倒予防の実践を行う運動教室を企画しました。足腰に自信がなくなってきた方や外出、運動をする機会が少ない方などを対象としています。今までは男性が参加できる集まりがないのが悩みでしたが、体操を主な目的としたことで夫婦や個人でも男性にも参加していただきました。

「送迎があるから参加できる」との声が聞かれますが、参加希望が増えると送迎のマッパワー不足等の課題が出てくると思われます。

※年間回数…11 回 延人数…137 名 実人数…15 名

### 出前講座

今年度も各地域から出前講座の依頼を多くいただき、年間 26 件程の出前講座に伺いました。介護予防に関する内容が多数でしたが、認知症サポーター養成講座、介護保険制度についての内容の依頼などもありました。ここ数年で定期的に依頼がある地域も増えています。

### 介護者の集い「さくらの会」

今年度も西・南・東地区合同で健康福祉会館を会場として年 3 回集まりを開催しました。参加者からは「話すだけでも楽になった」「気分転換になった」「みんな同じ様な悩みがあるとわかってホッとした」「対応方法を介護者同士で共有できてよかった」という意見が聞かれました。平成 28 年度からは市が中央公民館を会場として認知症カフェ「あったカフェ」を定例化していますが、介護者同士でゆっくり話しができる場としては介護者の集いの必要性を感じています。ただ参加者は少ない為、周知の方法が検討課題です。

※年間参加者延人数…9 名 実人数…5 名

月	事業報告
4月	・手賀野健康推進サロン出前講座 ・認知症カフェ「あったカフェ」[中央公民館] ・大峡区サロン出前講座
5月	・桃山区健康サロン出前講座・認知症カフェ「あったカフェ」
6月	・認知症カフェ「あったカフェ」・西在支相談協力員懇話会 ・手賀野地区独居ふれあい食事会出前講座[会所ヶ丘クラブ]
7月	・第1回介護予防従事者研修会[健康福祉会館]・第1回高齢者虐待防止研修会[健康福祉会館]・大平区悠々クラブ出前講座 ・認知症カフェ「あったカフェ」[阿木シクラメン]・認知症家族の会「さくらの会」
8月	・第2回介護予防従事者研修会[健康福祉会館]
9月	・第3回介護予防従事者研修会[健康福祉会館]・在支・CMとの交流会[健康福祉会館]・大平区敬老会出前講座・認知症カフェ「あったカフェ」
10月	・健康福祉まつり「認知症の理解を深める寸劇公演」・西小学校認知症サポーター養成講座(4年生対象)・後田区コグニサイズ出前講座 ・第4回介護予防従事者研修「認知症講演会」・山手区コグニサイズ出前講座 ・会所ヶ丘サロン出前講座 ・六区出前講座
11月	・西ヶ丘サロン認知症サポーター養成講座・西地区社協西全体サロン出前講座[2区クラブ]・桃山区ふれあいサロン出前講座・五区出前講座 ・認知症家族の会「さくらの会」
12月	・後田区独居高齢者食事会出前講座 ・西地区社会福祉協議会独居高齢者食事会出前講座 [健康福祉会館] ・東小学校認知症サポーター養成講座 (6年生対象) ・西地区民生委員定例会
1月	・中津川市議会議員認知症サポーター養成講座・福岡デイサービス利用者家族認知症サポーター養成講座・2区独居ふれあい食事会出前講座 [星ヶ見荘]・大平悠々クラブ出前講座・後田区コグニサイズ出前講座
2月	・六区出前講座・四区出前講座
3月	・山手サロン出前講座 ・認知症家族の会「さくらの会」

定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括・在宅介護支援センター連絡会（毎月第3水曜日）</li> <li>・瀬戸の里居宅・在支合同支援センター会議（毎週火曜日）</li> <li>・楽々健康体操教室（毎月第1月曜日）</li> <li>・なでしこの会「西独居の会」（毎月第4火曜日）</li> <li>・手賀野健康推進サロン（毎月第2月曜日）区事業運営の協力</li> </ul>
随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議及びケース検討会</li> <li>・健康福祉まつり委員会</li> <li>・マインドマップ手法による見える事例検討会</li> </ul>
※年4回（5月、8月、11月、2月）支援センター便り発行	

※事業報告内容については、瀬戸の里在支(苗木地区)の事業に協力した内容を含む

#### 過去5年間の年間実人数の比

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
実人数	486	564	629	640	563

#### 過去5年間の相談方法種別数（延）

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
訪問	516	649	696	797	684
来所	56	25	32	27	26
電話	159	140	140	125	140
合計	731	814	868	949	850

#### 過去5年間の相談種別件数

相談内容別	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
ショートステイ	12	8	8	2	5
デイサービス	73	60	51	71	82
ホームヘルパー	52	50	25	39	20
フクシサービス全般	193	153	153	189	148
介護用品の利用	52	38	32	28	37
入所・入院の相談	31	23	19	39	43
介護に関する相談	1	3	4	7	22

介護困難の訴え	21	14	18	27	31
認知症の相談	74	52	61	68	43
住宅に関する相談	7	4	6	14	25
リハビリ相談	7	10	16	18	15
医療面の相談	26	25	29	32	34
申請代行	49	55	37	57	43
寝たきり老人訪問介護・指導	0	0	0	0	0
状態把握	513	627	671	737	610
介護保険の相談	111	122	101	143	219
身障・精神	5	3	6	12	12
虐待に関する相談	0	0	0	0	0
その他	90	67	111	83	102
合計	1317	1314	1348	1566	1491

## 過去5年間の相談者 ADL (延)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
Jランク	367	443	560	622	577
Aランク	183	180	166	135	127
Bランク	21	34	14	16	6
Cランク	9	9	3	6	9
認知症	134	133	97	143	98
不明	17	15	28	27	32
合計	731	814	868	949	849

## 過去5年間のADLの比較

・Jランク (ほぼ自立の方)については、支援センターが担っている対象者で、自立の方が多いため、数字が伸びています。65歳以上人口の増加に伴い年々数字は多くなっています。

・Aランク (何らかりスクのある方)は、介護保険申請をし始める方もおり支援センターの関わりは少なくなってきました。ただ認定を受けても、サービスが未利用の方や市から見守りの依頼があった要援護者の実態把握訪問や電話相談などがあり、数は多くなっています。

・B、Cランク (歩行困難、寝たきりに近い方)は、介護保険を申請されて担当CMがついているため、CMに直接相談される方が多く支援センターとしての関わりは少なくなっています。

・認知症については、AランクやBランクと重複しており認知症として数が表



# 平成30年度 事業報告



社会福祉法人五常会  
養護老人ホーム中津川市清和寮  
中津川市デイサービスセンターゆうわ苑

清和寮

25

入居状況

(実人数)

区分		男	女	合計
入居者数		13	15	28
年間	入所	1	2	3
	退所	0	4	4

	男	女
最高年齢	88	100
最小年齢	68	65
平均年齢	77.5	84.7
	81.4	

入退所状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3
内訳	在宅												1	1
	病院									1			1	2
	老健他													0
退所者		0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	4
内訳	死亡		1					1			1			3
	入院													0
	家庭復帰													0
	その他				1									1

利用状況

年間月初利用人員

9,825

(延べ人数)

年度	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	要介護者計	対象外
前年度	2	4	2	0	1	9	
今年度	3	1	3	1	0	8	20

※ 入院・外泊は利用人数に含めない

平均要介護度 1

定員	16,425	稼働率	59.82%
----	--------	-----	--------

認知症日常生活自立度

3月末現在

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
7	6	0	9	4	0	1	1

食事形態

3月末現在

主食				副食				その他	入所者数
常食	粥	ミキサー	その他	常食	キザミ	超キザミ	ミキサー	経管	
24	4	0	0	20	6	1	1	0	28

養護老人ホーム中津川市清和寮

### 事故報告状況

転倒・ざり落ち	誤薬	誤食	行方不明	裂傷	その他	合計	保険適用件数
1	0	0	0	0	0	1	0

※ 「転倒・ざり落ち」「誤食」「裂傷」は入院通院した事故に限る。

### 苦情相談件数

ケアの内容	個人の嗜好	職員の対応	その他
0	0	0	0

### 身体拘束状況

4本柵対応	ミトン使用	つなぎ寝巻き着用	安全ベルト使用
0	0	0	0

### 従事者の状況

3月末現在

	管理者	医師	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	事務員	調理員	その他	合計
常勤(A)	1	0	1	0	8	1	1	0	1	0	0	13
非常勤(B)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
非常勤の常勤換算(C)	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1.1
(A)+(C)	1	0.1	1	0	8	1	1	0	1	0	1	14.1

### 有資格者数

3月末現在

社会福祉士	0 人	正看護師	1 人
介護福祉士	8 人	准看護師	0 人
介護支援専門員	2 人		

### 短期入所（ショートステイ）事業年間利用状況

3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自立	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	2	10
支援1													0
支援2													0
介護1													0
介護2													0
介護3													0
介護4													0
介護5													0
合計	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	2	10

# 平成30年度年間行事報告書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

養護老人ホーム中津川市清和寮

項目 月別	生活行事			保 健			食 係			職 員 研 修			管 理 係
	主 行 事	日 常 行 事	支 援 関 係	交 流 行 事	保 関	健 係	生 係	食 係	職 員 研 修	管 理 係			
4	桜ドライブ見学 散歩外出・室内ゲーム・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 図書館訪問 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 屋内外清掃 大救病院往診 感染症勉強会	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 継続判定審査票、電気系統点検 避難訓練 エレベーター点検
5	日帰り旅行 散歩外出・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 図書館訪問 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 屋内外清掃 大救病院往診 感染症勉強会	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 共同部分清掃・ワックス掛け エレベーター点検
6	散歩外出・室内ゲーム・カラオケ 小さな夢かなえます。 日帰り旅行不参加者の外食会 小さな夢かなえます。 クラブ活動	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 図書館訪問 菓子販売 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴3回 体重・血圧測定 屋内外清掃 食室清掃・デンタル歯科 木村眼科往診 大救病院往診・感染症対策委員会	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 費用徴収収入申告 エレベーター点検
7	夏祭り 七夕飾りつけ 散歩外出・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 図書館訪問 菓子販売 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴3回 体重・血圧測定 テンタル歯科 大救病院往診 屋内外清掃 食室清掃	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 防災訓練(機械設備等)消防署点検 エレベーター点検
8	外食会・カラオケ 小さな夢かなえます。 花火見物 のど自慢大会	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 図書館訪問 菓子販売 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴3回 体重・血圧測定 在寮者定期健康診断① 屋内外清掃 食室清掃 デンタル歯科 大救病院往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 エレベーター点検 消防署点検 電気系統点検
9	敬老・米寿の祝(誕生会兼) 散歩外出 大法要 クラブ活動・散歩外出・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 図書館訪問 菓子販売 役員会・常会 大法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴3回 体重・血圧測定 食室清掃 デンタル歯科 大救病院 木村眼科往診 屋内外清掃 感染症対策	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 エレベーター点検 衛生管理監査
10	運動会 散歩外出・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 図書館訪問 法要 図書館訪問	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 屋内外清掃 食室清掃 テンタル歯科 大救病院往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 避難訓練(地震) エレベーター点検
11	クリスマス用工作 外食会 小さな夢かなえます。 散歩外出・カラオケ クラブ活動	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 役員会・常会 図書館訪問	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 屋内外清掃 定期レントゲン検診 ワックス清掃 インフルエンザ予防接種 食室清掃 デンタル歯科 大救病院往診 感染症対策	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 地震防災委員会 工学知識・ICT、介護ロボット研修 職員救急救命講習会 全施設内の清掃・ワックス掛け
12	忘年会 カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 役員会・常会 図書館訪問	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 感染症対策 屋内外清掃 食室清掃 デンタル歯科 大救病院 木村眼科往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 エレベーター点検 業者による消防設備点検
1	初詣 小さな夢かなえます。 クラブ活動・カラオケ	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 役員会・常会 図書館訪問	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 職員健康診断 デンタル歯科・大救病院往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 エレベーター点検
2	室内ゲーム 小さな夢かなえます。 クラブ活動・カラオケ	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 菓子販売 役員会・常会	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 在寮者定期健康診断② 屋内外清掃 食室清掃 大救病院往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 避難訓練 エレベーター点検 電気系統点検
3	自治会役員選挙 自治会総会 喫茶外出・散歩外出・カラオケ 小さな夢かなえます。	ラジオ体操 口腔・ストレッチ クラブ活動	誕生会 図書館訪問 菓子販売 役員会・常会 法要	誕生会 お花見会食 セレクト給食	嘱託医診察週1回・入浴2回 体重・血圧測定 屋内外清掃 食室清掃 デンタル歯科 大救病院往診	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	誕生会食 お花見会食 セレクト給食	消防用設備等自主点検 電気点検・建物検査 エレベーター点検

※クラブ活動⇒ポランテアによる五感健康法・音楽療法・民謡教室・民謡教室・きねづか教室・朗読教室を月1回行う。落語・演義慰問 塗り絵の会・カラオケ通直行う。

## 平成 30 年度 中津川市デイサービスセンターゆうわ苑事業概況報告

ここ数年市内におきまして、複数の新規通所介護事業所の開設で、通所介護事業所が飽和状態となり新規ご利用者獲得が苦戦すると予測される中、平成 30 年度計画数 4,450 名、稼働率 80.3%、の目標に向いスタートを切りました。

新規通所介護事業所の多くは、都心部での成功例を取り入れた機能訓練に特化した通所介護事業所や、通称「お泊りデイ」なる宿泊可能な通所介護事業所であり、旧来型の通所介護事業所が敬遠され苦戦を強いられています。「苑の存続の危機」であると言う危機感を持ち利用者様の増員を図る為、「ゆうわ苑でも出来る事」を職員間で知恵を絞り、口腔機能向上の為に食前の口腔体操の実施や、機能低下予防の為にレクリエーション前の機能低下予防体操を取り入れ、希望者には機能訓練指導員を中心に 3m の歩行バーを用いた歩行機能向上や油圧マシンでの機能低下予防のご支援の取り組みを継続し好評を得ています。また、平成 27 年 4 月の介護保険改正より新たに加算要件となった、中重度加算・認知症加算の取得も継続し、平成 30 年度目標 4,450 名に対して実績数 4,530 名、達成率 101.8%と目標を達成する事が出来ました。

平成 31 年度も、飽和状態である通所介護事業所同士の利用者獲得競争や、お泊りデイやショートステイと通所介護事業所とを併用される利用者様の増加影響を考えますと、安定した稼働率の維持は難しく、なお一層の売上獲得の方策が必要と考えます。また、5 年 10 年後を視野に入れた人材発掘・人材育成を計画的に行うことが急務であり、2021 年の介護報酬の改定では軽度者の地域支援事業への移行や更なる単価の切り下げが予測され苦しい状況が予見されています。

ゆうわ苑は、開所より 29 年目となり設備の老朽化も顕著です。お客様のニーズに合ったサービスの提供や施設の改修・補修が必要であると思われます。今後も職員一同危機感を持ち、コンプライアンスを重視し、ご利用者様・ご家族様・介護支援専門員様より選ばれる施設となる様、ご利用者様確保に努めてまいります。

平成30年度 稼働状況等報告

指定番号	2171500131			定員(A)	18人			総合事業 A6有
事業所名	デイサービスセンターゆうわ苑			3月利用実人員	47人			
運営時間	8時30分～17時30分			稼働日	月～土(年末年始を除く)			
報酬単価 要介護 円/回 要支援 円/月	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	7h～8h単価	16,470	33,770	7,350	8,680	10,060	11,440	12,810
	入浴加算			500	500	500	500	500
	サービス提供体制強化加算 (I)	720	1440	180	180	180	180	180
	中重度ケア体制加算			450	450	450	450	450
	介護職員処遇改善加算 (I)	688	1,408	500	579	660	742	822
	※1 昼食・間食	720×利用回数	720×利用回数	720	720	720	720	720
	利用料日額÷合計	17,878	36,618	9,700	11,109	12,570	14,032	15,482

※1.要支援の昼食・間食は720円に利用回数を加味した金額を加えてありません

「認知症加算」60単位は個別加算のため記載してありません

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年比較
稼働日数	309日	309日	0
平均年齢	85.9歳	87.1歳	-1.20
男女別人員	男2094人 女2434人	男1723人 女2519人	—
平均介護度	2.6	2.6	0.0
要支援Ⅰ	20人	0人	20
要支援Ⅱ	67人	144人	-77
要支援合計	87人	144人	-57
要介護Ⅰ	911人	1,081人	-170
要介護Ⅱ	1,343人	1,351人	-8
要介護Ⅲ	721人	574人	147
要介護Ⅳ	986人	491人	495
要介護Ⅴ	482人	601人	-119
要介護合計	4,443人	4,098人	345
年間総合計	4,530人	4,242人	288
年間総定員	5,562人	5,562人	0
稼働率	81.45%	76.27%	
計画数	4,450人	4,650人	-200
達成率	101.80%	91.23%	

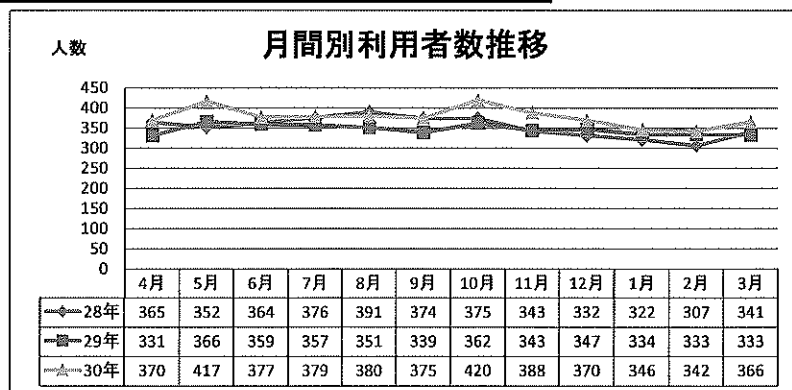
苦情	
30年度	29年度
0	0

第三者委員まで  
報告を要した件数

事故	
30年度	29年度
2	0

保険を適用件数

職員等の状況		
兼務の場合は主職種		
	常勤	非常勤
管理者	1	
相談員	1	
介護士	3	3
看護師(機能別)	2	1
支援	1	



デイサービスセンターゆうわ苑 2

## 平成30年度 利用者年間行事報告

月	行事名	内容【各一週間目処】	実施期間	延参加人数
4	春のお茶会	苑内で、抹茶と手作りおやつを飲食し楽しんでいただき	9-13 5日間	75名
	イチゴ狩り	旬の「苺」を参加者一人一人が収穫。食して季節を感じる	23-27 5日間	22名
	花見ドライブ	桜の名所をめぐるドライブ 季節を感じて頂く	2-20 8日間	58名
5	端午の節句	五月飾りの工作	体重測定 1-3 3日間	16名
	花見ドライブ	バラ園や藤の花をめぐるドライブ外出	1-22 7日間	11名
6	花見ドライブ		7-9 3日間	20名
	喫茶外出	近隣の喫茶店で、雰囲気を感じて頂き回想を廻らす	25-29 5日間	23名
	絵の展覧会	東美濃ふれあいセンターで絵の展覧会を見学し雰囲気を感じて頂く	12-14 3日間	18名
7	花見ドライブ	紫陽花・向日葵・百日紅などの花を見て、季節を感じて頂く	2-17 6日間	42名
	防災訓練	防災意識の向上と、安心安全な運営体制の確認	27	12名
8	書道教室		体重測定 6-31 3日間	21名
	夏祭り	施設内にて縁日の雰囲気を楽しんでいただく	9-22 7日間	77名
	演奏会	坂下よりボランティアで来苑。サクソと三味線の演奏会	30日	13名
9	敬老の日	「敬老膳」を用意し敬老を祝いする	17-19 3日間	42名
	喫茶外出	近隣の喫茶店で、雰囲気を感じて回想して頂く	25-28 4日間	29名
10	手作五平餅	新米の収穫を祝い五平餅を食べる	17-19 3日間	47名
11	紅葉ドライブ	モミジやイチョウなど紅葉の名所を巡るドライブ	体重測定 1-5 4日間	28名
12	利用者忘年会	ゆうわ苑をご利用下さるご利用者様への感謝の気持ちをこめた職員との合同会食及び苑内喫茶にて職員との語らいの場を持つ	会食11日	16名
			喫茶12・13・25 3日間	46名
1	初詣	近くの神社、仏閣に参拝	7-9・11・16 5日間	26名
2	節分	季節行事・豆まきを行い、無病息災祈願	体重測定 2日	14名
	喫茶外出	近隣の喫茶店で、雰囲気を感じて頂き回想を廻らす	22-28	26名
3	桃の節句	つるしびなまつり見学	1-2 2日間	11名
		人形工作	18-19 2日間	30名
年間通して		音楽療法(毎月1回)・ソロバン教室(毎月1回)・落語(不定期) 口腔体操(毎日)・機能低下予防体操(毎日)		

※尚、各行事に不参加の方にはその都度、各利用者に適した個別レクリエーションを提供（月初めに計画）

※生活に則した機能訓練や油圧マシーン・歩行バーでの歩行訓練は、日課の中で希望者へ提供

平成 30 年度  
事業報告書



福岡デイサービスセンター  
福岡ショートステイ事業所



# 事業概況

## デイサービス事業

### 〈総合事業・通所介護〉

平成30年度は目標計画数 5,020 件に対して実績 5,004 件の達成率99%で目標値まで未達成という結果でした。稼働率は78%と昨年度より+2%の数値となりましたが、事業収入では昨年度より約-5%の減収となりました。減収の原因としましては、加算の未取得や介護度の軽度化となります。加算取得の為には人材確保や資格の取得が必要となり、今後の事業展開における急務となります。

今年に入り、新規参入事業者やリハビリ施設・ショートステイへの需要が重なり、更なる稼働率の向上にまで至りませんでした。しかし、介護支援専門員との更なる信頼関係の構築を図りつつ、様々なニーズを柔軟に対応できる事業所を目指しました。今年度は当事業所のアピールとして居宅介護支援専門員を招いて昼食懇談会(バイキング会食)を行い、好評頂きました。また介護者様の介護に対する相談や悩みなどを親身になって受け入れ、専門的見地でアドバイスを行い、介護負担の軽減に繋がる取り組みを行いました。入浴や食事提供時・体操やレク等様々な場面での利用者様の心身・身体の状態の把握に努め、常に介護者様や居宅介護支援専門員・関係機関などと連携・協働しながら、利用者様の在宅生活が継続できるようアプローチ致しました。また介護者様や地元住民の方を対象とした『介護の集い』や『認知症サポーター養成講座』を地域包括支援センターと共同で開催しまして、好評を頂いております。他にボランティアの方を対象とした介護教室を7月に開催、また初詣やぶどう狩りにも参加して頂き、地元の広報誌に掲載されました。今後も地域貢献に向けた様々なニーズを積極的に取り入れ、地域に根付いた事業所を目指します。

職員のサービスの質の向上を図るために、非常災害時の対応の研修や高齢者虐待・感染症・地域連携等の外部研修にも参加し、情報共有を図りました。またボランティアの積極的な受け入れや小学校など、外部との交流も図りました。利用者様の自立支援と生活リハビリに繋がるプログラムとして脳トレや手芸・工作等に取り組みました。今回足温機器を導入し、癒しに繋がるプログラムとして利用者様から好評を頂いております。社会性の維持・向上を目的として、様々な季節行事を企画し、春の日帰り旅行・秋の作品展出品やぶどう狩り・忘年会など多数参加して頂き好評いただいております。

## ショートステイ事業

### 《介護予防短期入所生活介護・短期入所生活介護》

今年度は計画数687件に対して実績数575件で達成率が83%・稼働率75%と昨年度の稼働率より-11%と大幅な減少をなりました。原因としまして、短期間利用や曜日指定のニーズが高まり、月曜日から金曜日の稼働範囲では調整が困難な時もありました。他に体調不良によるキャンセルの増加・他ショートステイ事業所への需要などとなります。当事業所の土・日稼働のニーズがありますが、人材不足の為に稼働に至っておりません。今後の事業展開としまして、人材の確保が必要となります。

他事業所との違いとしてデイサービス併設で日中は通所の方と一緒に過ごす事が出来るため、慣れた施設で泊まりたいというニーズがあり、定期的な利用に結び付いています。また定期的なショートステイの利用による介護者様の介護負担の軽減が図れるよう取り組みました。

家庭的な雰囲気をモットーに個々の生活習慣の尊重・健康管理の重視に努め、介護支援専門員や介護者様との連携も密に行ないました。また生活リハビリとして、洗濯たたみや掃除等家事を取り入れ、在宅生活を支援できる事業所を目指しました。今後も利用者様・介護者様のニーズに添える様なサービスを展開していきたいと思っております。

## 平成30年度 稼働状況等報告

指定番号	2172000669			定員(A)	25名			予防有
事業所名	福岡デイサービスセンター			3月利用実人員	57人			
運営時間	8時30分～17時30分			稼働日	月～金(年末年始を除く)			
報酬単価 要介護 円/回 要支援 円/月	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	7h～8h単価	16,470	33,770	6,450	7,610	8,830	10,030	11,240
	入浴加算			500	500	500	500	500
	サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	240	480	60	60	60	60	60
	中重度ケア体制加算			0	0	0	0	0
	介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	986	2,021	414	482	554	625	696
	※1 昼食・間食	720×利用回数	720×利用回数	720	720	720	720	720
利用料日額≒合計	17,696	36,271	8,144	9,372	10,664	11,935	13,216	

※1.要支援の昼食・間食は720円に利用回数を加味した金額を加えてありません 「認知症加算」60単位は個別加算のため記載してありません

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年比較
稼働日数	256日	257日	-1
平均年齢	87.47歳	87.25歳	0.22
男女別人員	男1329人 女3675人	男1140人 女3743人	男189人 女-68人
平均介護度	2.3	2.3	0.0
要支援Ⅰ	187人	224人	-37
要支援Ⅱ	133人	128人	5
要支援合計	320人	352人	-32
要介護Ⅰ	1,242人	1,098人	144
要介護Ⅱ	1,391人	1,440人	-49
要介護Ⅲ	936人	1,317人	-381
要介護Ⅳ	941人	541人	400
要介護Ⅴ	174人	135人	39
要介護合計	4,684人	4,531人	153
年間総合計	5,004人	4,883人	121
年間総定員	6,400人	6,425人	-25
稼働率	78.19%	76.00%	-7
計画数	5,020人	5,100人	-80
達成率	99.68%	95.75%	6%

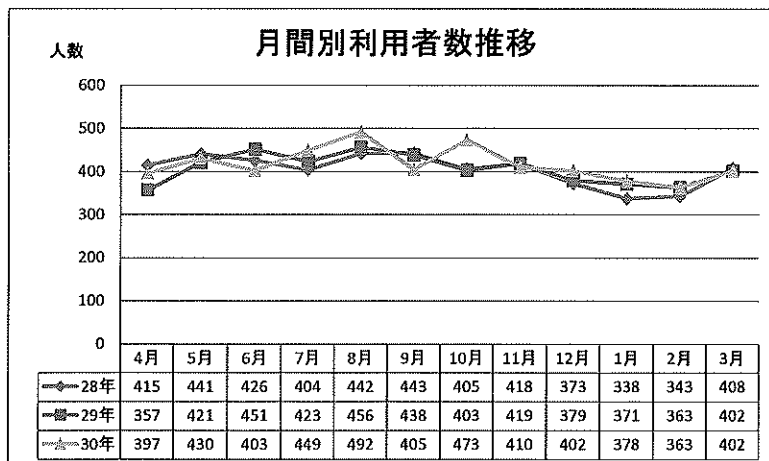
苦情	
30年度	29年度
0	0

第三者委員まで  
報告を要した件数

事故	
30年度	29年度
0	1

保険を適用件数

職員等の状況		
兼務の場合は主職種		
	常勤	非常勤
管理者	1	
相談員	2	
介護士	2	2
看護師(機能別)	1	1
支援		
栄養士	1	



## 平成30年度 稼働状況等報告

指定番号	2181500063			定員(A)	3人			予防有
事業所名	福岡ショートステイ事業所			3月利用実人員	12人			
運営時間	月曜日8時30分～金曜日午後5時30分			稼働日	年末年始と土・日を除く毎日			
報酬単価 要介護 円/回 要支援 円/月	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	一日あたりの基本料金	465	577	625	693	763	831	897
	送迎加算(往復)	368	368	368	368	368	368	368
	サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	6	6	6	6	6	6	6
	介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	70	79	83	89	94	100	105
	滞在費	1150	1150	1150	1150	1150	1150	1150
	朝食・昼食・間食・夕食	1380	1380	1380	1380	1380	1380	1380
利用料日額合計	3,439	3,560	3,612	3,686	3,761	3,835	3,906	

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年比較
稼働日数	256日	257日	-2
平均年齢	87.46歳	87.21歳	0.25歳
男女別人員	男122人 女453人	男45人 女620人	男77人 女-167人
平均介護度	2.8	2.5	0.3
要支援Ⅰ	7	0	7
要支援Ⅱ	0	0	0
要支援合計	7	0	7
要介護Ⅰ	61	88	-27
要介護Ⅱ	203	236	-33
要介護Ⅲ	65	211	-146
要介護Ⅳ	195	115	80
要介護Ⅴ	44	15	29
要介護合計	568	665	-119
年間総合計	575	665	-97
年間総定員	765	771	-6
稼働率	75.16%	86.25%	-11%
計画数	687	699	-12
達成率	83.70%	95.14%	-11%

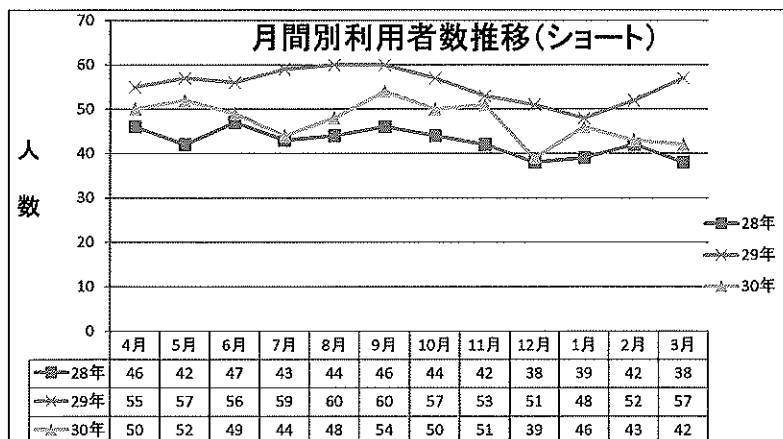
苦情	
30年度	29年度
0	0

第三者委員まで  
報告を要した件数

事故	
30年度	29年度
0	0

保険を適用件数

職員等の状況		
兼務の場合は主職種		
	常勤	非常勤
管理者	1	
相談員	2	
介護士	2	2
看護師(准看護師)	1	1
支援員		
栄養士	1	



\*28年は退所日が含まれておりません

# 平成30年度 利用者年間行事報告書

福岡デイサービスセンター

月	行事名	内容	実施期間	参加人数
4	日帰り旅行いちご狩り	季節行事、飯田市へ一日日帰り旅行へ出掛け、春の味覚を堪能して頂く 場所 NPO法人 だいち(飯田市)	4月21日	19名
5	買物外出	日頃買い物に出掛けられない方に買い物をして頂く(希望利用者対象) 場所 バロー苗木店	5/15~21	29名
6	野外食(朴葉寿司)	施設敷地内の野外にて、季節を肌で感じながらの食事 地元の郷土料理を堪能(全利用者対象)	6/13~19	106名
7	七夕短冊作り	七夕の短冊作りや飾り付けを行なって頂き、季節感を味わって頂く	7/2・3・4・5・6	106名
	七夕会食	七夕をイメージした会食の提供を行い、季節の風物詩を味わって頂く	7/2・3・4・5・6	109名
	消防訓練	利用者様を交えて、災害時での避難訓練を行う(全利用者対象)	7月6日	22名
8	夏祭り	夏祭りの季節となり、屋台にて出し物(金魚すくい・輪投げ・ヨーヨー釣り・射的)を行って頂き、雰囲気を楽しんで頂く	8/6・7・8・9・10	92名
	喫茶外出	坂本にある喫茶「ばんど」様の御協力にて喫茶店の雰囲気と美味な飲み物やデザートを楽しんで頂く(希望利用者対象)	8/20・21・22・23・24	45名
9	敬老週間・敬老会食	敬老の日になんで喜寿・米寿・白寿の方にお祝いを行う また、日頃の感謝を込めて会食を提供し、レク時に職員・ボラによる演芸を披露	9/12・13・14・17・18	米寿2名 白寿1名 喜寿2名
	ぶどう狩り	中津川市落合・山本農園でのぶどう狩り 季節の味を堪能して頂く 日赤ボラ参加(希望利用者対象)	10/3・4・5・8・9	39名
10	運動会	施設内にて2チームに分かれ、当時の競技を取り入れながら、回想して楽しんで頂く	10/15・16・17・18・19	93名
	避難訓練	利用者様を交えて、災害時での避難訓練を行う(職員への知識向上・マニュアルの見直し)	11月27日	22名
11	買い物外出	日頃買い物に出掛けられない方など買い物を楽しんで頂く(希望利用者対象) 場所 坂下「サラ」	11/12・13 14・15・16	39名
12	忘年会	今年一年の感謝を込めて持ち寄った余興や特技を披露して楽しんで頂く『かんぼの宿』にて開催(希望利用者対象)	12月1日	32名
	鍋会食 餅つき	年内最後の行事として鍋料理を堪能して頂き、餅つきは利用者に参加して頂き、年越しの雰囲気を味わって頂く(全利用者対象)	12/25・26・27 28・29	92名
1	初詣ドライブ	新年を迎えて、近隣の神社仏閣への参拝 日赤ボラ参加(全利用者対象)	1/7・8・9・10・1	57名
2	節分	季節行事・鬼に扮したスタッフに豆まきを行い無病息災祈願(全利用者対象)	1/28・29・30・31 2/1・2	89名
	バイキング会食	寿司屋の雰囲気を感じて頂きながら、寿司を振舞い堪能して頂く(全利用者対象)	2/11・12・13・14・15	80名
3	喫茶外出	坂本にある喫茶「ばんど」様の御協力にて喫茶店の雰囲気と美味な飲み物やデザートを楽しんで頂く(希望利用者対象)	3/11・12・13・14・15	43名
毎月	誕生日会	当月の誕生日を迎える利用者様へのお祝い		
	手作りおやつ	利用者参加でのおやつ作り		
	温泉入浴	温泉入浴剤などを使用して小旅行気分を味わって頂く		

福岡デイサービスセンター

38

平成 30 年度

事業報告書



社会福祉法人 五常会  
特別養護老人ホーム  
みずなみ 瀬戸の里

## 事業報告

今年度の稼働率 96% を目標としてきましたが、6月に9人の入院者があり8月は長期入院者があったこと、10月にも11名の入院者があり、1月に8名の退去があり2・3月に12名の入居させても、結果的に目標稼働率を大幅に下回る結果となりました。ただ、入院者の人数は多いのですが長期入院は2名ほどで、平均入院日数は14日程度であり、今後ショートを受けていく場合、利用期間の調整や部屋移動の必要性はあると思われます。が、空室を減らしていくことへの取り組みをしていかなければ、稼働率を上げることは出来ないと考えます。また、数名(6名)の入居予定者を抱え空いたらすぐ入居してもらうように努めます。

1月に感染症対策として早めの面会謝絶の策を取った矢先にインフルエンザが施設内で発症し入居者5名、職員6名が感染しました。

職員不足は今年度も深刻な状況でした。開設当初からの職員は還暦を迎えても、夜勤をやらしてもらわなければならない状況であり、またパート職員に早番をやらしてもらって勤務が成り立っている状況が続いています。

職員不足の中でも、入居者へのサービスや行事などは、イチゴ狩りにも行き、入居者やご家族からも良い評価をいただきました。

施設での看取り希望も増え、精神的に負担ではありますが看取り対応のご家族には満足していただけていますので、引き続き、ご家族と共に最期までお世話させていただきたいと思えます。

身体拘束においては、意識改革を行い件数を減らし、拘束せざるを得ない方には少しでも拘束時間を短かくし、今後の減算対象にならないようにしていきます。

事故報告も件数として多かったので、研修を行い再発防止に努めていきます。

行事

4月	オープン喫茶	天気の良い日に外で喫茶を行い、カラオケを歌う。
5月	いちご狩り	日帰り旅行で、イチゴ狩りに行く。 入居者5名
8月	18日 納涼夏祭り	夏の夜のひと時をご家族と一緒に過ごしていただく。参加家族 135人
9月	23日 敬老祝い	百寿1名・白寿2名・米寿5名・喜寿1名の方に花束を渡し、ちゃんちゃんこを着て写真撮影。
10月	31日 開園12周年記念 (五平会食)	開園12周年を記念して、入居者の方が好きな五平餅を中庭で焼いてユニットで入居者と職員と一緒に食べてお祝いをする。
11月	7日 園児の慰問	近隣の保育園児がお遊戯をしに来てくれて、一緒に歌をうたったりしてもらった。
12月	24日・25日 クリスマス会	各ユニットで計画しクリスマス会を実施。入居者皆さんにプレゼントとクリスマスケーキを食べる。
12月	28日 餅つき	入居者の方に餅つきを見ていただき、花餅を作成し、正月の準備を入居者とする。
2月	鍋会食	各ユニットで希望の鍋を入居者に出してもらい、職員と一緒に鍋を囲む。 今年度はお好み焼きもありました
2月	3日 豆まき	各ユニットへお面をかぶった職員が回り、大きな枡の中の新聞紙の玉を投げ鬼を追い出す。 ヒイラギの木をユニットに飾り昔の風習を感じてもらおう。

\* 各ユニットで誕生会を、本人の要望を聞き外食したり、みんななでケーキを食べたりしてお祝いをしました。

\* ユニットで行事の企画を実施する。



## 会議・委員会の開催

会議	職員会議	月一度、各ユニット・各セクションが集まりケアの共有と統制等を図る
	リーダー会議	各ユニットのリーダーが集まりケアの充実、職員の統制を図る
	ユニット会議	毎月ユニット内でのケアの統一やユニットの問題点について話し合い 時間外ユニット会議も行い、ユニットケアの充実に努める
	担当者会議	月1度各ユニットで会議の日を決め実施。入居者の担当者を決め、個別ケアに向けての会議を実施。
	医療委員会（褥瘡対策・感染症対策）	褥瘡の悪化を防止し、ケアの統一を図る。
		インフルエンザ・ノロウイルス・食中毒に感染しないように検討する。
	介護・看護技術委員会	介護職・看護職の技術向上について 内部研修を企画・実施 7/18・27 おむつ勉強会 7/26 食中毒予防研修。 10/24 救命講習会 11/28 感染症研修

入居状況

(実人数)

区分		男	女	合計
入居者数		8	71	79
年間	入所	8	18	26
	退所	10	18	28

	男	女
最高年齢	97	102
最小年齢	79	78
平均年齢	86.9	89.1
	88.8	

入退所状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者		1	1	0	5	1	1	2	0	1	2	6	6	26
内訳	在宅				1			2			2	1		6
	病院	1			3	1						3	1	9
	老健他		1		1		1			1		2	5	11
退所者		2	1	3	2	0	2	2	2	1	8	3	2	28
内訳	死亡	1	1	2	1		1	2		1	5	3	2	19
	入院	1		1	1		1		2		3			9
	家庭復帰													0
	その他													0

利用状況

(延べ人数)

年度	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
前年度	0	1,366	4,747	10,371	10,747	27,231
今年度	44	343	8,770	11,562	6,680	27,399

平均要介護度 3.90

年間稼働率 93.83%

認知症日常生活自立度

3月末現在

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
2	1	21	11	9	22	9	4

食事形態

3月末現在

主食				副食				その他	入所者数
常食	粥	ミキサー	その他	常食	キザミ	超キザミ	ミキサー	経管	
44	24	11	0	19	28	21	11	0	79

事故報告状況

転倒・骨折	誤薬	誤食	徘徊（施設外）	裂傷	合計	保険適用件数
10	0	0	0	0	10	10

苦情相談件数

ケアの内容	個人の嗜好	職員の対応	その他
0	0	2	0

身体拘束状況

4本柵対応	ミトン使用	つなぎ寝巻き着用	安全ベルト使用
0	0	2	2

従事者の状況

3月末現在

	管理者	医師	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	事務員	調理員	その他	合計
常勤	1	0	1	1	33	3	1	1	1	0	0	42
非常勤	0	1	0	0	9	1	1	0	1	0	3	16
非常勤の常勤換算	0	0.1	0	0	5.9	0.75	0.75	0	1.5	0	1.5	10.5
合計	1	0.1	1	1	38.9	3.75	1.75	1	2.5	0	1.5	52.5

有資格者数

3月末現在

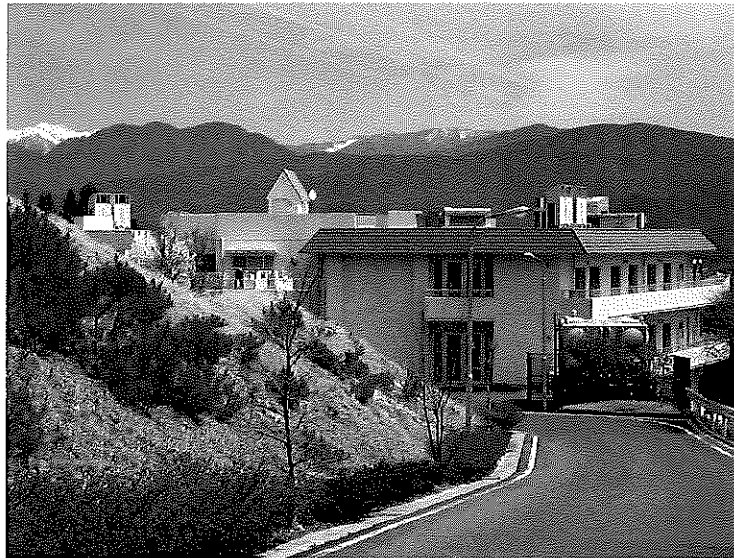
社会福祉士	1 人	正看護師	2 人
介護福祉士	19 人	准看護師	3 人
介護支援専門員	3 人		

短期入所（ショートステイ）事業年間利用状況

3月末現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

# 平成30年度 事業報告書



社会福祉法人五常会  
特別養護老人ホーム 二ツ森  
二ツ森ショートステイ  
二ツ森デイサービスセンター  
二ツ森居宅介護支援センター

## 二ツ森の目標、職員の行動に関する重要な柱

東濃地区一番の接客態度【挨拶、言葉づかい、態度、表情】の良い施設、笑顔で明るく元気よく！平成21年度から二ツ森中期的目標として掲げ、「優しさ」「気づき」をキーワードとし、五常会職務指針の浸透に取り組んでおります。※31年度は内容を変更いたしました。

## 平成30年度 二ツ森拠点の事業概況

平成30年度決算は、二ツ森拠点においては実質15回目の決算となりました。

振り返りますと、当初開所予定から2ヶ月遅れの平成16年1月末に開所し、以降暫くは人材定着・確保が極めて難航するなど、介護現場を回すことに終始し、経営基盤の強化・人材育成等の施設運営における基本的事項の推進は不十分でありました。

平成19年10月の法人合併以降、財務体質の改善、給与規定の改定等職員処遇の改善に取り組み、徐々に施設運営の安定化を図ることができました。しかしながら介護報酬のマイナス改定が続く中、入所60名（特養50、ショート10）規模の施設にとっては収益確保が大変厳しいものとなり、平成24・25・28年度と経常増減差額はマイナスとなりました。

近年在宅系稼働率が伸び悩み、その不安定リスクからの回避と人件費増加費用の吸収、拠点全体の損益改善を目的とし、平成30年1月1日付、特養定員を50名から55名(+5)、ショート定員を10名から5名(-5)と、定員変換を図りました。平成30年1月損益においては、入替による付随コストが増加し大幅な赤字となったが、翌2月から損益改善効果が出始め、決算は極めて少額ですが通期でプラスとなりました。

平成30年度、少額ながら差額プラスを必達事項としておりましたが、計画外で空調室外機6基のオーバーホール修繕6,000千円弱、厨房床補修(剥離・塗装)1,355千円を実施しましたことから通期では差額マイナスとなりました。開設15年を超過し、重要設備の維持・改善費用の突発的な発生は今後も起こり得ることであり、それも踏まえた施設経営が必要となっております。損益は次のとおりです。

### 1. 収入の増加 (単位:千円)

サ区分	収入	前年	差異	前年比	稼働率	前年	前年比
特養	265,422	238,886	+26,537	111.11%	97.70%	98.25%	99.4%
SS	21,796	34,929	▲13,133	62.40%	87.05%	78.73%	110.6%
DS	25,215	28,514	▲3,299	88.43%	67.20%	78.73%	85.4%
居宅	4,966	5,395	▲429	92.05%	367件	433件	84.8%
合計	317,399	307,723	+9,676	103.14%			

### 2. 人件費の増加

人件費計前年差異+10,030千円 前年比104.67%

派遣職員費10,463千円 ※昨年度ゼロ

常勤看護師1名、常勤介護職1名、非常勤介護職1名の派遣採用

### 3. 事業費・事務費増

事業費前年比+1,012千円 給食費+414、介護用品費+662、車両費+514

事務費 " +7,546千円 修繕費+7,816、研修研究費+340

4. 差額	当期	29年度	28年度	27年度	26年度
資金収支差額	▲7,711	▲3,013	▲2,904	2,185	2,824
事業活動差額	▲4,880	58	▲2,084	4,080	2,654

以上

入居状況

(実人数)

		男	女	合計
入居者数		6	49	55
年間	入所		13	13
	退所	3	10	13

特別養護老人ホーム 二ツ森

	男	女
最高年齢	92	102
最小年齢	68	67
平均年齢	79	90.08
	88.87	

入退所状況

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所		1	2	1	2		2	1	1	1	1		1	13
内訳	在宅	1	2				1	1		1			1	7
	病院						1							1
	老健他			1	2				1		1			5
退所者		4	1		1	1	2		2	1		1		13
内訳	死亡	2	1		1		2		2	1		1		10
	入院	1												1
	家庭復帰													
	その他	1				1								2

利用状況

(延べ人数)

年度	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
前年度	244	731	3,834	8,914	4,778	18,501
今年度		381	2,875	8,705	7,762	19,723

平均要介護度 4.30

定員	20,075	稼働率	97.70%
----	--------	-----	--------

認知症日常生活自立度

自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
	3	2	5	22	1	22	

食事形態

主食				副食				その他	入所者数
常食	軟飯	粥	ミキサー	常食	きざみ	極きざみ	ミキサー	経管	
15	12	25	2	17	10	23	4	1	

※主食のその他は軟飯提供

※副食・常食に『一口大』含む

事故報告状況

特別養護老人ホーム ニツ森

転倒・骨折	誤薬	誤食	行方不明	裂傷	誤嚥	合計	保険適用件数
1						1	1

※ 「転倒・ざり落ち」「誤食」「裂傷」は入院通院した事故に限る。

苦情相談件数

ケアの内容	個人の嗜好	職員の対応	その他

身体拘束状況

4本柵対応	ミトン使用	つなぎ寝巻き着用	安全ベルト使用
2			2 (1名本人希望)

従事者の状況 ※ニツ森拠点合計

3月末現在

	管理者	医師	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	事務員	調理員	その他	合計
常勤(A)	1		4	3	25	1	1	(2)	1			36
非常勤(B)		2			11	2					5	20
非常勤の常勤換算(C)		0.1			7.5	3.9					2.8	14.3
(A)+(C)	1	0.1	4	3	32.5	4.9	1	(2)	1		2.8	50.3

機能訓練指導員は看護職員兼務のため合計数には含めず。

有資格者数 ※ニツ森拠点合計

3月末現在

社会福祉士	1 人	正看護師	2 人
介護福祉士	31 人	准看護師	5 人
介護支援専門員	6 人		

短期入所(ショートステイ)事業年間利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
支援1	4												4
支援2					5								5
介護1		3	4	2	2	2	12	3				5	33
介護2	8	7	21	46	37	25	20	9	11	9	4	3	200
介護3	51	32	37	23	46	36	31	30	34	50	48	38	456
介護4	45	60	48	37	34	24	37	47	50	45	67	60	554
介護5	20	24	22	21	14	43	45	43	43	29	13	21	338
合計	128	126	132	129	138	130	145	132	138	133	132	127	1,590
昨年度利用状況	171	202	187	228	243	227	212	193	209	93	37	114	2,116
利用定員	1,825		稼働率	87.12									

## 平成30年度事業報告 二ツ森ショートステイ

平成30年4月から平成31年3月まで、毎月利用率80%以上をキープすることができました。

(平均利用率：87.1%、最低利用率：81.2%/5月、最高利用率：94.2%/2月)

利用率が伸び悩んだ月に関しましては、利用者様の急逝・体調不良・他施設入所といった要因から1週間以上のご利用日程がキャンセルとなる事が多く、キャンセル待ちのある日程とも重ならなかった場合に空床ができてしまうという事象が最も大きく影響したと考えます。

運営上の課題としましては、よりスムーズな利用調整が可能となるよう日頃から各居宅介護支援事業所との連絡調整や営業活動をより活発に行い、キャンセル待ちの受付を確保しておく事で急なキャンセルにも対応できる体制を整える事を重要視していきたいと考えております。

ただし、利用者様・担当ケアマネージャー様の状況やご意向によっては、キャンセルするか否かをショート入所日間際まで保留なされるケースや、他の老健・宿泊系サービスの利用判定が遅れる事による保険の意味合いでのショート日程の確保を行うケースなど、より柔軟な調整・受け入れ体制が求められる場面も増加しております。事業所の経営という側面だけでなく福祉関連事業所として地域から必要とされる役割も重視しながら、利用者様・各他事業所との信頼関係の構築にも注力すべきと考えます。

また反対に、高い利用率を確保できた月に関しましては、特養の空床でのショート受け入れ・長期や緊急でのご利用の受け入れ・新規利用希望者の受け入れ等、介護職・看護職・事務職の極めて柔軟な対応が必要とされる局面があり、各々が専門性を発揮し高いレベルで利用者様への支援を機能させた結果が見て取れます。

各職種の評価に値する働きを継続的なものとするには、相談員（所長）が各職種との連携をより密に行い、事業所内が円滑に機能するよう働きかけていく必要があると強く実感しております。今後も事業所としての機能の維持・向上に努めてまいります。



## 平成30年度 稼働状況等報告

指定番号	2171500701			定員(A)	10名			予防有
事業所名	ニツ森デイサービスセンター			3月利用実人員	30人			
運営時間	8時30分～17時30分			稼働日	月～土(年末年始を除く)			
報酬単価 要介護 円/回 要支援 円/月	介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	7h～9h単価	16,470	33,770	7,350	8,680	10,060	11,440	12,810
	入浴加算			500	500	500	500	500
	サービス提供体制強化加算(I)イ	720	1440	180	180	180	180	180
	中重度ケア体制加算			450	450	450	450	450
	介護職員処遇改善加算(I)	688	141	500	579	660	742	822
	※1 昼食・間食	690×利用回数	690×利用回数	690	690	690	690	690
	利用料日額≒合計	17,878	35,351	9,670	11,079	12,540	14,002	15,452

※1.要支援の昼食・間食は690円に利用回数を加味した金額を加えてありません

	平成30年度実績	平成29年度実績	前年比較
稼働日数	308日	309日	-1
平均年齢	85.7歳	86.78歳	-1.08
男女別人員	男323人 女1744人	男448人 女1985人	—
平均介護度	3.0	2.9	0.1
要支援 I	人	人	0
要支援 II	人	人	0
要支援合計	人	人	0
要介護 I	491人	554人	-63
要介護 II	315人	603人	-288
要介護 III	517人	649人	-132
要介護 IV	582人	414人	168
要介護 V	162人	213人	-51
要介護合計	2,067人	2,433人	-366
年間総合計	2,067人	2,433人	-366
年間総定員	3,080人	3,090人	-10
稼働率	67.11%	78.74%	
計画数	2,900人	3,010人	-110
達成率	71.28%	80.83%	

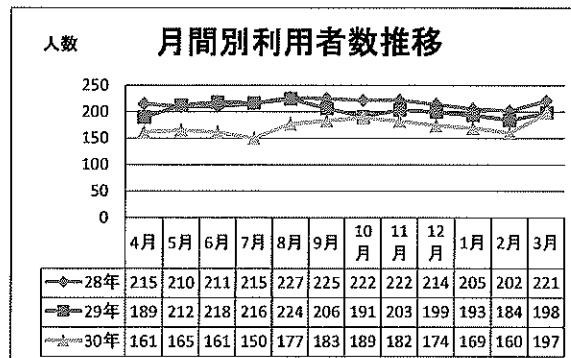
苦情	
29年度	28年度
0	0

第三者委員まで  
報告を要した件数

事故	
30年度	29年度
0	0

保険を適用件数

職員等の状況		
兼務の場合は主職種		
	常勤	非常勤
管理者	1	
相談員	1	
介護士	2	3
看護師(機能訓練)		2
支援		



# 平成30年度デイサービス年間行事報告

4月	花見ドライブ	お花見で苗木・長根にお出かけする。	3日間	16名
5月	喫茶外出	コメダ珈琲とげんさいや喫茶外出	2日間	13名
	ほう葉もち作り	利用者様・職員で作り皆さんで頂く。	3日間	16名
6月	ほう葉寿司作り	利用者様・職員で作り皆さんで頂く。	3日間	18名
	夏の飾り作り	七夕の飾りや夏用のつるしびなの飾りを作る。	9日間	55名
7月	七夕行事	笹の葉に短冊や装飾を施す	7日間	42名
	絵手紙作り	暑中見舞いを皆さんと書く。	4日間	24名
8月	おやつ作り	お好み焼き・たこ焼き・クレープ皆さんと作り、召し上がる。	6日間	34名
9月	敬老会	マジックショーを楽しんで頂き、紅白まんじゅうや赤飯でお祝いする。	2日間	26名
10月	秋の飾り作り	もみじ・いちょうの飾りを作り、木に装飾する。	6日間	36名
	地域との交流会	保育園児や中学生と歌を通して交流する。	2日間	11名
11月	鬼饅頭・五平餅作り	鬼饅頭と五平餅を作り、皆さんと頂く。	6日間	43名
12月	クリスマス会・忘年会	お菓子つかみ取りや1年間の行事をスライドショーにして皆さんと鑑賞する。	5日間	38名
1月	正月遊び	福笑いや双六をして新年のお抹茶を頂く。	7日間	47名
	書初め	清書の紙に自由に言葉を書いて頂く	3日間	18名
2月	節分行事	節分のゲームや鬼のお面を皆さんと作成する。	3日間	17名
	お雛様の飾り作り	3月のお雛様に向けて飾りを作り、飾らせて頂く。	7日間	45名
3月	ちらし寿司作り	ひな祭り行事で皆さんとちらし寿司を作り、皆さんと頂く。	2日間	11名

- ・毎月利用者様のお誕生日会
- ・不定期でボランティア

ニツ森デイサービスセンター

平成 30 年度事業報告  
ニッ森居宅介護支援センター

平成 30 年度は、4 月～10 月は専任者 1 名、11 月より専任者 2 名体制で、居宅介護支援事業を適正に行いました。

昨年同様、蛭川・付知・苗木・坂下地区のお客様や中津川包括支援センターからの委託により介護予防サービスの受け入れも引き続き行いました。

11 月以降 2 名体制となった事もあり、新規での依頼も多く頂いています。

ご利用者様・ご家族のニーズに添える様に、また、困難事例の対応についても、行政、医療、各サービス提供事業所、地域包括支援センターと連携を図り対応しました。

研修にも多く参加し、近隣の居宅介護支援事業所との勉強会を通して、居宅介護支援専門員との交流を図りました。

令和元年度も引き続き、親切・丁寧を心掛け、‘ニッ森居宅介護支援センター‘をより多くのお客様に選んで頂ける様に、お客様一人一人のニーズに添える様に心掛けていきます。

お客様が住み慣れた自宅での生活が、継続出来る様に、各事業所、医療、行政、地域包括支援センターとも連携を図ります。

◆登録者 54 名（ご利用者様 35 名 平成 31 年 3 月 31 日現在）

◆新規 21 名 中止 17 名

（他界 8 名、居宅変更 3 名、老健長期入所 3 名 特養入所 1 名 入院 1 名 未更新 1 名）

◆要介護 28 名 予防支援 8 名 未利用者 12 名

# 平成30年度 要介護度別国保請求内訳

二ツ森居宅介護支援センター

対象月		要介護度別内訳							国保請求	案件数
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月	件数	0	4	12	7	5	5	3	36	36
	金額	0	17,200	145,320	86,770	84,650	78,650	53,190	465,780	
5月	件数	0	4	13	6	4	5	3	35	36
	金額	0	17,200	162,430	72,660	62,920	87,650	48,190	451,050	
6月	件数	0	3	14	6	4	4	4	35	34
	金額	0	12,900	177,040	72,660	62,920	64,920	69,920	460,360	
7月	件数	0	3	14	6	4	3	4	34	34
	金額	0	12,900	169,540	72,660	64,920	47,190	67,420	434,630	
8月	件数	0	3	13	6	3	4	2	31	31
	金額	0	12,900	159,430	72,660	47,190	62,920	31,460	386,560	
9月	件数	0	3	11	6	3	3	2	28	29
	金額		12,900	133,210	72,660	47,190	47,190	31,460	344,610	
10月	件数	0	3	11	6	6	3	2	31	31
	金額	0	12,900	133,210	72,660	102,380	47,190	31,460	399,800	
11月	件数	0	3	10	5	5	3	3	29	32
	金額	0	12,900	121,100	60,550	78,650	47,190	50,190	370,580	
12月	件数	2	4	10	7	4	5	3	35	34
	金額	11,600	17,200	121,100	87,770	62,920	81,650	47,190	429,430	
1月	件数	2	5	9	9	4	4	3	36	36
	金額	11,600	24,500	108,990	114,990	62,920	62,920	47,190	433,110	
2月	件数	4	5	7	7	3	5	3	34	34
	金額	20,200	21,500	84,770	84,770	49,190	78,650	47,190	386,270	
3月	件数	3	5	8	7	5	5	3	36	36
	金額	12,900	21,500	104,380	84,770	81,650	78,650	47,190	431,040	
合計	件数	11							400	
	金額	56,300	196,500	1,620,520	955,580	807,500	784,770	572,050	4,993,220	